明治三十九年九月八日第三種郵便物認可
THE KEIJO NIPPO　大正十年一月十三日　(木曜日)　第四千七百五十號　(一)
京城日報

朝鮮佛教界の革新
京城日報

朝鮮の三十本山に於ては、恒例として毎年正月京城に於て、住持總會を開き、一年中に於ける布教興學に關する諸般の事項を協議することになつてゐる。本年も去四日より豫備會議を開き、七日よりは本會議に入り、連日種々の討議を重ねて居るやうであるが、聞く處によれば、今年の總會には、各方面よりの提案山の如く、隨つて會議も連日續行されつゝある次第なるが、其の間現狀維持派と革新派との兩派に分かれて相下らず、波瀾重疊、朝鮮佛教界未曾有の活氣を呈したるのことであるが、大勢は革新派に傾きつゝある模樣である。今革新派の提案中重なる者として傳へらるゝものは(一)朝鮮佛教の革新を圖る事(二)宗務院を京城に置き三十本山聯合事務所を廢する事(三)現在教育の制度を革新し、各地の地方學林を總合して、佛教高等普通學校程のものを京城に置き、現在の中央學林は、之を佛教專門學校に昇格する事(四)從來の布教方法は、各寺各個に經營し來りたるを、今後は統一的に布教所を設け、以て大々的布教をなす事等である。就中宗務院に於ては、昨春以來嶺南三大本山の一たる海印寺の李晦光和尙によりて唱道された所で、當時僧侶中には、之に反對する者頗る多く、各本山の住持は勿論東京、京都等に留學中の青年僧侶と相呼應して、盛に反對の氣勢を揚げたのである。然れども朝鮮佛教をして振興せしめんとせば、各本山を統一し、偉大なる人物を以て管長となし、各本山の有する巨大の財産を活用し、一は布教に努め、一は人材を養成し、宗務院又は總本山を京城に創立せしむるにあるを感ずるを以て、宗務院又は總本山を京城に創立せんとするは、朝鮮佛教の振興上最も適宜の方法と信じたのであるが、今回端しなくも本山住持總會に提案せられ、各本山住持の意見も一致して之に傾きたる如きは、僧侶の慶事として、吾人は朝鮮佛教界の爲に祝福せざるを得ないのである。

抑も朝鮮の佛教は、如何にせば之を振興せしむるか、刻下の重要問題にして、僧侶諸師の愼重に講究せなければならぬことである。區々の權利爭ひの如き[illegible]斷じて[illegible]も忘むべ[illegible]吾人の[illegible]ある。回顧すれば併合後三十本山は、布教興學の目的を以て、京城に聯合事務所を創立し、委員長を選任して、大いに佛教復興の懈を示し世人の耳目を聳動せしめたが、歳月を經るに隨ひ、彼等は權力の爭ひに沒頭し、然らざるものは徒らに風俗を模倣するに急にして、布教傳道を念とするものなく佛教復興の曙光は、忽ちにして雲霧に蔽はれて、又見る能はざるに至つた。顧つて朝鮮の精神界を見るに、今や全く荒廢の極に達し、眞の佛教家を求むること急なるに、只一人の身を挺して、精神界の爲に盡くさんとするものなく、識者をして轉た感慨に堪へざらしめたが、今回の住持會議に於ける革新派の意氣を見て、吾人は朝鮮佛教界の爲め欣快に堪へざる所である。朝鮮佛教は、久しく政治上の壓迫を受け、社會的勢力を失墜せるの看あるも、併合後は大いに僧侶の地位を向上せしめ、又民間には相當なる信仰的勢力を保持することは、吾人が隨時隨處に於て看取する處である。隨つて之を復興して、其上に國民的信仰の歸趣を築かしむることは穴勝困難ではあるまいと思はれる。

惟ふに朝鮮僧侶の此の新運動は、時世の然らしむる處なるべきも、僧侶の覺醒が大なる原因でなければならぬ。吾人は、昨年來の紛擾を以て、朝鮮佛教界の不祥事として、深く遺憾とする所ありしも、之を高處より大觀する時は是は一小波瀾に過ぎざるのみならず、此小波瀾は、寧ろ一種の進步を意味するものと謂ふべく、此の小波瀾の爲めに宗務院創設の議の促進されたる觀があるのである。若し夫れ朝鮮僧侶が、區々の小感情を棄て、一致妥協の途を圖り、三十本山を打つて一丸となし、其の包藏せる財産を活用し、眞に朝鮮精神界の爲めに盡瘁するに至らば、佛教的社會事業も興るべく、有爲の僧侶も輩出すべく、遂には半島をして佛教國たらしむる、決して困難の事ではあるまい。此に對して當局の指導と援助とに待つは勿論なるも、宗教に佛教の爲め獻身的僧侶の出現を待つて始めて其實績を擧ぐるに至るであらう。

世界主義と民族主義（四）
貴族院議員 文學博士 澤柳政太郎氏（講演速記）

然るに現在の人類が如何なる關係に於て此の地上に生活を營んで居るかといふ有樣を見ると一方には然ういふ思想が起り而して其の思想が段々力を得て往くに拘らず實際に於ては未だ國々國々の間の境界といふものは却々嚴重に立てられて居り

民族と民族 とは互ひに存立して居るのであります。從來の歴史で見ると段々小國といふものは他の國により其の意志に非ずして併合せられ斯くして漸次大國が成されて往く傾向があつたのである、今回の戰爭の結果として從來無かつた所の小國が却々澤山に出て參つたのであります。又一面に於ては只今の世界の大勢として此の人道主義が漸次力を得、實現せられて往くのと全く反對の傾向とでも申しますが却々

國民的運動 が力強く行はれて居る。佛國の如きに於ては非常に此の國家的に即ち佛國といふものを本位と致して佛國其者の鮮かなる區域を有し鮮かなる特性を有つた所の佛國といふものを何時迄も存續しやうといふやうな運動が着々現れてつて居るやうな次第であります。新に從來の獨逸の東露西亞の西に現れた處の波蘭或はチェックスロヴアキヤ或は其他の小國の如きも國家的、國民的の運動といふものが却々强烈であることは申上げる迄もないと思ふのであります。殊に最も著しく國民的運動の

非常に盛ん なるのは[illegible]ち此の人道主義の大旆の下に一致したる合衆國に於て是を見るのであります。合衆國に於てはアメリカンゼーションと稱して居るが此の運動も決して今度の戰爭後に於て始まつたものではない。米國民を亞米利加化するといふ思想は是は以前からあつたのであるが戰後に於て益、米國化の運動といふものが强烈に唱へられるやうになつたのであります。申上げる迄もなく米國は幾多の移住民族より成立つて居る國柄でありますから是を亞米利加化し

亞米利加魂 を吹込み亞米利加合衆國として一つの國民を鑄出すといふことは是は局外から考へましても勿論必要な然もありさうなこと、想像の出來る次第であるのであります。殊に今度の戰爭に就て米國が遂に徵兵令を施行し然うして軍隊を造ることになりまして壯丁の檢査をしました時に米國に立派に籍を有して居る所の米國人ではあるが米國の國語である所の英語を話すとの出來ない者が今一寸數は忘れましたが兎に角何百萬の多きに達して居ることを知つたのであります。其處で是では如何に一の米國内に於て

同じ制度の 下に統治せられて居つても十分國家的には統一が成つて居らない、といふことを今更の如く發見した。

雞林百話（六）
劍花坊

東京で、天鵝海日の氣分を味はうところ、といきなり云ふと樂屋落しになるが、初日の出を拜むところと云へば、神田の明神、上野の山、湯島天神境内その他二十六夜待に適當なところは、皆な初日の出には適當だ、中にも愛宕山は最も適當だ、その愛宕山と僕の寓居とは近い、昔馬術者の眞垣平九郎がこの、男坂を乘り上けて日本一の馬術家といはれた、といふ傳說の有る愛宕山天德寺の境内だ、櫻田門外で井伊大老の首を取つた朝、勢揃ひをした、と云ふ名所だ、これを例の新年はがきの句にしやう、と考へたが、まさか愛宕山海の初日を拜むとこでもアタリに平凡であり愛宕山初日上れば鷄の聲も蛇だし初日の出鷄が啼いてる愛宕下などと苦しんだが、ヤハリ鷄は陰できかせた方がいゝと考へて『愛の海』の句にしたのである。

三冬吟（其の四）
大正九、十一、二十八

火桶
○　但八
かざし讀む手紙火桶かな
手のひらに耐ゆるゝ熱き火桶かな
○　無月
火桶人醉出て眼細うしぬ
○　紫光
火桶抱けるや紅濫れん煩惱か
○　草綠
火桶人を振向見て過ぎし襖かな
○　春樹
火桶火やまだ馴れぬ灰なるも勝ち
○　橙黄子
火桶抱いて寂しく己が盛長し
寄り掛す手の影ゆるゝ火桶かな
容に從行色見せまじの火桶な

小學男生　二月號
美術寫眞　僕の腕前
寫眞僕の腕前は、二頁大の頗る美麗な寫眞で鑾島征伐は松山主筆が非常な苦心になつた力作です。大正十年の年頭を飾るもの！
お伽小說　鑾島征伐……松山思水
特別附錄　活動フイルム
小說　林檎と惡魔……加藤朝鳥
童謠　時計の歌……服部嘉香
小說　火繩の命……元鳥英三
童謠　大毬小毬……西條八十

小學女生　二月號
美術寫眞　隧道遊び……美麗無比
寫眞隧道遊びは横濱小學校の女生徒が遊戲して居るところ、幼女小說家鴨の畫は原主筆が最近に於ける大力作で御座います
幼女小說　家鴨の畫……原抱水
特別附錄　赤い屋根のお家
童謠　雪の足跡……相馬御風
童話　魂のつぼ……西條八十
小說　松のはなし……河野濟光
童謠　春を待つ子……新井勝
東京本社　振替東京三三二六番

幼年の友　二月號
最新附錄　早變りお面（頗る美麗）
今度の附錄は非常に奇拔なもので、どんなお子さんも喜ばない方はないでせう。安田主筆のお伽詩は非常な努力になつた傑作！
お伽詩　おと私のお靴……安田蓼花
附錄小唄　雲ふる夜
繪噺　人形の病院
お伽噺　天狗同士
繪と小唄　赤い鳥居
室内遊戲　旗とり雙六

株式名義書換停止公告
當行定款第二十四條ニ依リ來ル一月十七日ヨリ通常株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正十年一月十三日
朝鮮銀行

測量家養成講習錄
最新式通信教授にて測量學の一般を授け技師養成に二ケ月修了の講習生を募集す
申込次第詳細規則書無代進呈　東京市京橋區南傳馬町　通信工手學校

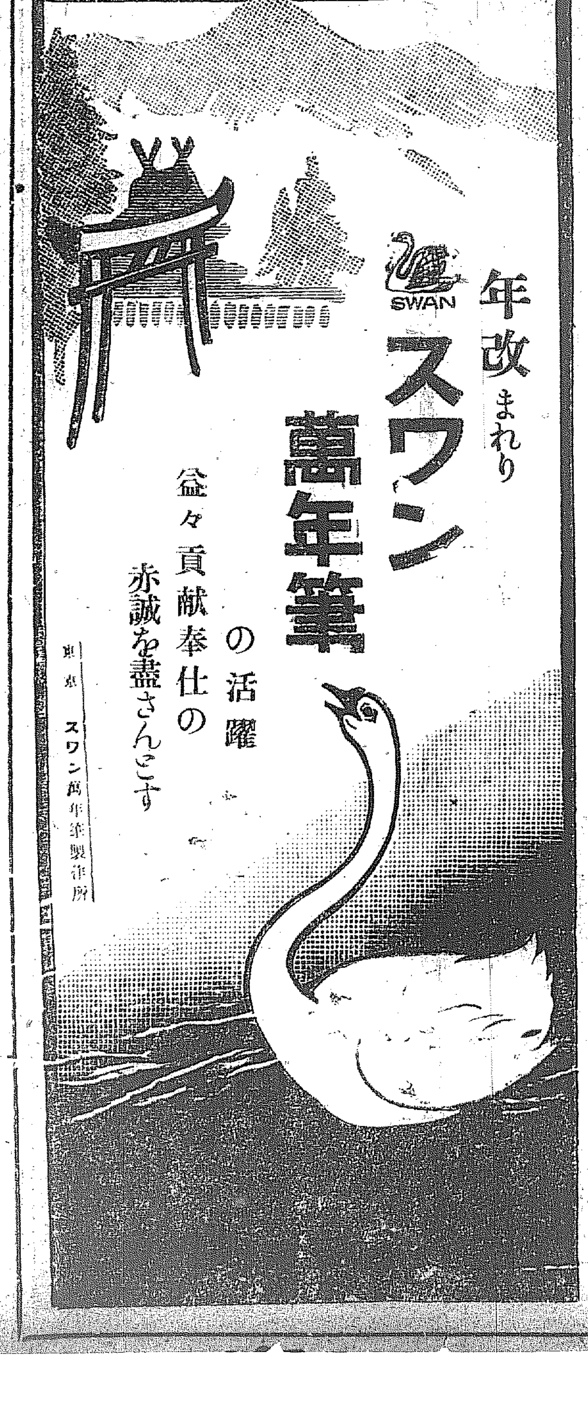
土木科・建築科　生徒募集
●豫科二百名（中學二年修了程度）無試驗編入
●本科若干名（中學卒業程度）滿員後は謝絕
新學期二月十六日より開始　入用者は規則書進呈
東京市芝區新錢座町　財團法人　攻玉社工學校

土木建築實科講習錄
土木建築測量製圖の實科を簡易に講述し速成的に現業員を養成す五ケ月修了　規則送呈　大阪豐崎南濱一〇三關西建材商報社內實科講習會

●●番貝入レ度シ
●●不動產擔保貸出
御希望ノ向ハ關係本書類持參至急御來談アリ度シ御招介スベシ
營業科目
△土地、家屋、山林、鑛山賣買
△商品證券、電話其他賣買
△資金調達、各種信託一般仲介
右確實迅速取扱可申候乞御利用
京城永樂町二丁目　京城信託社　電話[illegible]七

赤ちやんの泣てる聲は人形印ミルクをもつと頂戴と……判明りました。

京城本町一丁目郵便局横
中村眼鏡店
電話二一七番　振京二四六番



食前の一杯……
芳醇無比の美味
保健萬能の滋養
一杯は一杯より元氣健康を增す
特に如斯き人は飲用せられよ
適用
神經衰弱の人　營養不良の人　精力衰退の人
食欲不進の人　手足冷性の人　貧血目暈の人
ヒステリの人　不眠症の人　病後衰弱の人
美味滋養　蜂印香竄葡萄酒

株式會社　近藤利兵衞商店　東京本町

雄辯研究生募集
▲演說上達を望む人來れ、本誌は青年雄辯家養成に全力を盡す、本邦創始の演說講習錄
▲發行全期六冊四圓、半期一冊二圓十錢也
雄辯の研究には眞に呼吸を要す。普通の單行書の何冊讀破せしとて上達するものに非ず。先づ第一壇上の膽力養成法を習得し次に身振り態度修辭聲調等順次研究せば如何に不馴の人も必ず達す。今や青年雄辯勃興の際有好の士速かに御申込あれ葉書で御通知あれば申込規定書送る
東京赤坂丹後町　い木青年通信社雄辯部

肥料
大豆粕　油粕　過燐酸　骨粉　木灰　サンソ液　各種
京城南大門通　戶田農具株式會社
電話長三八六番　三〇六　五五番　三三七〇　振替京城三七五

大阪市東區安土町四丁目　代理店　祭原商店
トリスウヰスキー
あまり多くの時と量と下物とを要せずして　しかもよく快味を得らる、點　及び頭痛誘引のフーゼルを絕對に含まざる點　そこに生活改造の使命あるトリス

本紙定價　每日發行　[illegible]
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　奧田[illegible]　印刷人　小川三之介

行北　行南　[illegible]

日米條約に反對
インマン氏の決議通過

加州議會下院は十日インマン氏提出の邦人に市民權を附與し又は排日土地法を無効にすべき日米條約締結に反對すとの決議案を滿場一致通過せり知事は一兩日中に右決議を中央政府に通告せんと(桑港十日發電)

加州の新排日案
上院に提出さる

加州上院議員イマン氏は州上院に一の法案を提出したるが該法案は外國人土地所有禁止法を觀察する總ての逃道を全く閉ぢんとするものにして州內にて事業を營みつゝある內外の有ゆる會社は其の全株主が悉く市民權の所有者たる事を證明する報告と及び如何にして其株を所得したるか其の株は本人が直接所有し居れるか若くは他人の爲に保管しつゝあるかに關する報告を併せて商務卿の手元迄提出する事を要求するものなり(桑港十日發電)

無法な立退要求
テキサス州の排日詳報

米國テキサス州に於いて最近起りたる排日事件に干し外務省に到着したる所報に依れば墨西哥國境に近きテキサス州イチテガランデ河流域附近一帶は恰も野菜栽培の好適地なるを以て日本人家族二ハーリンゲンに到着し栽培に着手したるに在鄉軍人團及市民委員は右二家族に對し速かに同地を立ち退くべきを命じ且つ日本人の定住するを好まず此の假定住するに於ては身上に不安あるべしと脅迫したるより同胞は止むを得ずハーリンゲン停車場前のホテルに滯泊し居れるが一方地主は目下現場に赴き軍人側に對し交涉を試みつゝありと(東京電報)

獨逸日本を諒解

目下獨逸にては日本が眞に平和追求者たるべしとの聲至る所に高きが日本の眞意諒解せらるゝの日も近かるべしと信ぜらる(伯林八日發電)

潛航の新記錄
獨力で九千哩を潛航

伊國新潛航艇カー四號は和蘭よりバタビヤに安着したり右潛航艇はロステルダムよりバタビヤに向け九千哩を獨力にて潛航し他の援助指導を受けず又護衛も附せず潛航艇の潛航記錄に新しき光輝を添へたり(バタビヤ十日發電)

佛國上院の改選

佛國元老院議員三分の一改選八十七名を選擧せるが內保守黨二、共和黨十三、左黨共和黨二十一、急進黨及急進社會黨二十九、社會黨及社會共和黨十名を出せり(巴里十日發電)

勞働者の總合同

イーストミロンドン會議には幾千の運輸勞働者が全國より出席したるが從來分離しゐたる勞働者の組合を一大組合に合同せんとする決議案を滿場一致確認せり此一大組合は即時五十萬人の組合員を有するならん(倫敦七日發電)

アルメニヤ勞農內閣

チフリスよりの消息に依れば過激主義的アルメニヤ內閣組織され首相にはカツシヤン氏外相にはボクザバリアン氏就任せり同政府は脫營兵を特に許しアルメニヤ境界及び外人宣教師の財產を沒收して國有と爲し鐵道は軍隊の手にて管理すべしと(巴里七日發電)

獨逸政情
危機に瀕す

獨逸現時の政情は何れの點より見るも悲觀の材料に富居れり即ち一般の獨逸新聞紙も極めて悲觀的の觀察を下し居れり蹉跌きつゝある獨逸の國家は今や新年に際し數箇月以前に豫期したるよりも更に甚だしき危機に臨み居れり(伯林五日發電)

日露通商說
一流の離間策

莫斯科發無線電信によれば勞農政府は日本及極東共和國と通商新條約の調印成れりと傳ふるも右は勞農政府が米國資本團代表ヴァンダーリップ氏と利權關係を結べりと稱し各國を離間せしめんと策したると同樣の策にして對英通商を促進せしめんが爲右の宣傳をなしたるものなりと(東京電報)

コンノート殿下
印度に到着

英國皇帝を代表し印度新議會の開院式に臨まるゝコンノート殿下は英國軍艦マラヤ號に便乘し十日午後四時半英領印度の發祥地たるマドラスに到着マドラス知事其他多數出迎へたり(マドラス十日發電)

齊多に陸軍大學

極東共和國は今回チタに陸軍大學を創設しアトアスキー教授を校長に任命したり同教授はコルチャック時代浦鹽に避難せる元陸軍大學教官なり(敦賀電報)

潛稱政府移轉か
上海から廣東へ

呂運亨の廣東に來れる目的に關し探聞する所に依れば支那に歸化せる朝鮮人にして目下廣東に在る舊國會議員黃覺宇が廣東政界にも相當の地位にあるを奇貨とし同氏を訪ひて在上海獨立假政府移轉費用其他排日宣傳運動に資せんとする爲にして幾分の調達の約束成立せりとの說あるも遽に信ずへからず但し上海の獨立政府を同地に移轉するものに非ざるかと觀測せる向きあり(東京特電)

對支撤兵回答

張外交部より日本に對する間島の撤兵要求に對し小幡公使は六日付を以て支那の軍備配置完成し我が居留民及び領事館の保護遺憾なきに至れば全部の撤兵をなすべしと回答せり(北京十一日發電)

民國組織案

廣東に於ける非常國會は愈本月十五日より開會に決定したるが本日迄來著せる國會議員は二百名を越ゐたり今回の非常國會は現軍政府の組織を廢し新に中華民國組織法を制定し且つ大總領を選擧して一切の權限を之に附與すべき事を劈頭決議案として提出さるゝ筈なり(香港十一日發電)

唐繼堯氏を排斥

熊克武、劉存厚兩氏と款を通ずる雲南各界人士は唐繼堯氏の大罪九箇條を擧げ排斥する旨の通電を發せり(廣東十日發電)

飢饉救濟借款調印

飢饉救濟借款契約は十日午後三時財政內務兩部長借款團代表ワクレン、ベンネット兩氏の間に調印せられたりと條件左の如し(北京十日發電)

一、金額四百萬元を現金にて支拂ひ償還の際も現金を以てする事
二、年利八步
三、手數料なし但し借款團に對し勞爲擔當補塡料として四萬元を支拂ふこと

奉天のセミヨノフ
其の目的果して如何

來奉中のセミヨノフ將軍は十日午後四時半より張作霖氏と會見する筈なりしが張氏の都合に依り其日は取止め十一日午後一時より城內支所にて會見五時一旦辭去更に午後六時より隨員と共に張氏を訪問したり十日夜は貴志少將招待のミヤコホテルの晚餐會に臨みたるが今回の來奉要旨は直接の對支關係に非ず專ら將來の計畫に對する謂はゞ準備行動に外ならずと聞く(奉天特電)

樞府初會議

樞密院初會議は十二日午前十時廿分より開會々計法中改正法律案・臺灣總督官制中改正の件等の御諮詢案を附議せり(東京電報)

定例閣議

十一日の定例閣議は正午より永田町首相官邸に於て開會原首相以下各大臣出席午餐を倶にしたる後內外政務に就て審議を重ね尚ほ議會に於ける原首相の施政方針內田外相の外交、高橋藏相の財政各演說草案及び常平倉案等に就き審議し午後四時過ぎ散會したり(東京電報)

慘めな新設校
入學者少し

金澤商工、名古屋高商、鳥取高農は何れも來る四月より開校す備につとめつゝあるが財界の好況に支配せられ昨年迄は之等諸學校の入學希望者多かりしに反し今迄の處金澤商工希望者七十名、名古屋高商は夫れでも百名以上の志望者あるも最も慘澹たるは鳥取高農にて希望者殆ど皆無なれば果して四月に開校し得るや否や疑問なりと(東京電報)

金目を厭はず鮮人に過激思想
を吹込む勞農政府

(莫斯科發電)過激派政府は過激主義の爲には金を出すを惜まずレーニンは莫斯科に於て共產主義を謳歌したる朝鮮人獨立黨員に對し即座に一萬圓を寄贈したり又イルクーツクには目下獨立黨本部を置き宣傳に努めつゝあり無政府共產黨員若干名は鐵道にて一日イルクーツク發ハバロフスクに向ひ目下同地鮮人部落にあり浦鹽より來れる朝鮮人煽動者共產黨員と共に排日運動をなさんとするもの如し朝鮮人等はオムスク及イルクーツクに士官學校を設置し過激派援助の下に將校の養成に努めつゝあり又オムスクに在し朝鮮人學生等はイルクーツク市に來れりと稱しつゝあり最近西方より滿洲里に來れるもの漸く多し此內には眞に過激派の暴政に堪へ兼ね逃げ來れるものあるべしと雖も又一面に於ては過激主義を宣傳し排日運動をなさんが爲め來れるもののあるべしと思惟せらる

勞働代表

ゼネバに開會の農業勞働會議に列席すべき我が代表者は左の如く內定せり(東京電報)

政府代表
正使　犬塚勝太郎
副使　道家齊
地主代表　田村律之助
勞働者代表　松本奎一

葡萄牙公使
任命發表

葡萄牙國特命全權公使十一日左の如く任命ありたり(東京電報)

西班牙國駐箚特命全權公使伯爵　廣澤金次郎
葡萄牙國駐箚兼勤被仰付

(左)犬塚勝太郎氏　(右)道家齊氏

教科書會議
各委員出席、根本の主義方針を愼重審議

教科書調查委員會第一回會議は豫定の通り十二日午前十時より總督府第二會議室に於て開會されたるが委員長水野政務總監をはじめとし五高校長、黑板、小西兩帝大教授、吾孫子專修學校長、小田編輯課長、弓削學務課長、森岡督學官以下廿三名の委員出席(金澤博士及び柴田學務局長は缺席)し齋藤總督も亦定刻前より臨場したり席定まるや齋藤總督より別項の如き開會の辭あり次いで水野委員長の挨拶教育制度改正の要旨、教科書調查會設置の經過に關する演述、小田編輯課長の現行教科書に關する說明ありて正午休憩、午後より再び會議を開き教育制度の革新を前提として教科書を如何に編纂すべきや、內地教科書との連絡を如何にすべきや等大體の主義方針につき愼重審議を重ね午後四時頃散會したり

總督挨拶

不肖曩に大命を拜し此の地に赴任して以來文化的施政の確立を企圖し着々其の實現に努めつゝある次第でありますが殊に朝鮮に於ける教育は重大なる問題でありまするが故に夫々考慮を巡らし或は普通學校の增設を增進せしめ或は修業年限を延長し或は高等普通學校及女子高等普通學校規則に改正を加ふる等差當り**必要と認**むる事項を實施しましたが尚朝鮮教育制度に關しては根本的に調查研究をいたしまする必要を認めまして臨時教育調查委員會を設け內外知名の士に御集まりを請ひ意見を承はることゝいたし既に一昨年十二月を以て第一回の會合を了へた次第であります其の結果近き將來に於て朝鮮の學制に革新を加へまする時機が來ることゝ存じます抑も教育の事に就きましては制度の樹立が其の根柢をなすことは勿論でありますが之が効果を發揚する爲には良好なる

教科書を得ることが頗る必要でありまして彼此相待つて初めて制度の運用宜しきを期することであらうと考へます是に於て今回臨時教育調查委員會を設けて內鮮朝野の學識經驗ある諸員に委員を委囑し教科書に關する諸問題の審議を煩はすことゝいたしたる次第であります

他の一面に於きまして惟ふに內地と朝鮮とは教育の根本義に於ては固より同一でありますから教科書に就ても共通の點が多々あることゝ思ひますが其の風俗習慣言語其他諸種の事情は互ひに同じからぬ者もあるのでありますから教科用圖書の組織並に內容等の如きは能く朝鮮の事情に適應すべきものたるを必要とします此の點は言を俟たぬところでありまして、此の點に就き大に各位の御研究を請ひたいと存ずる次第であります。御承知の如く本府に於ては既に普通學校用教科書を初めとし高等普通學校實業學校專門學校等の教科書を編纂出版し現に各學校に使用せしめて居るのでありますが是等の教科書は概して

相當年數を經過して居りますから從來使用の實驗並に時勢の變遷に伴ひまして改善を加ふべき餘地が尠くないと考へらるゝばかりでなく教育制度の革新に順應し更に根本的に調查研究を必要とするものも亦多々あるであらうと存じます朝鮮教育の制度に關しては客歲既に改正を施されましたもの丶外は未だ具體的成案が發表する時機に達しないのを遺憾としますが併し教育制度改正の要旨に就いては委員長より御話があることゝ存じますから教科書編纂の

主義方針等に關し慎重審議を重ねられ制度改正の實現せられましたものに對してのみならず將來更に現制の革新せらるゝことを豫想し教科書の組織內容を適切ならしむるは勿論其の編纂及び供給を敏活にし教育制度の本旨を達するに於て遺憾なきを期するやうに致したいと存じます開會の初めに當りまして一言挨拶に兼て意見を申述べ諸君の援助を乞ふ次第であります

上旬鮮鐵在貨
大差なし

一月上旬末鮮鐵在貨は南行四千九百八十二噸北行三千七百七十三噸合計八千七百五十五噸にして前旬と大差を見ず鮮鐵荷動きの大宗たる米豆は依然內地移出の順調なるが爲め各港地への搬出稍活氣を呈しつゝありと雖も未だ格別の滯貨を生ずるに至らず主要品別在貨を示せば下記の如し

品名	數量	前旬と比較增減(△印は減を示す)
米	一八八一	一三四二
麥	六六	五三
大豆	六八一	二六七
豆粕		△一〇四
雜穀	四四	八
粟	二六	二六
鹽干魚	一二〇	一二〇
明太魚	一〇〇	二五
海草	一三	一三
[illegible]	二六六	一六
綿	四三	△八七
木炭	一〇二	△六一
薪	二二二	五二
繩叺莚	三八六	三八六
石炭	二三一四	△二三八五
木材	五〇四	一四四
石材	二二一	二二一
煉瓦瓦土管	二二二	二二二
セメント石灰	一〇〇四	一〇四
鑛石	一〇三四	△八六
其他	六九〇	二四四
社用品	二三〇	△二六
計	八七五五	二九四
內地行	一〇〇	二〇

鮮鐵運輸成績
十二月中

十二月中朝鮮鐵道運輸狀況を聞くに下旬に入りては歲末大節季の事とて市況漸く活氣を呈したると氣候の溫暖に伴ひ貨物搬出上の便宜ありたる等相當の好況を示したるも如何せん上中旬に於ける不況は遂に大勢を挽回するに至らず前年同期に比し貨客及收入共に減退を來したるは蓋し止むを得ざるものあらんか統計左の如し

乘車人員百六萬五千八十七人(前年同期に比し十八萬七千百六十七人減)貨物噸數二十七萬一千五百七十三噸(前年同期に比し七萬五千六百四十五噸減)客車收入百六十萬五千六百八十圓(前年同期に比し五萬五百二十四圓減)貨車收入百三萬二千三百五十一圓(前年同期に比し一萬九千七百八十二圓減)一日一哩收入五十八圓十錢(前年同期に比し三圓四十錢減)

對鮮軍事重要會議開かる
十一日首相官邸で　大庭軍司令官參加

原首相は十一日正午永田町首相官邸に立花浦鹽派遣軍司令官河合關東軍司令官大庭朝鮮軍司令官等を招致し當日閣議の爲め參集したる陸海兩相を交へて對滿鮮及西伯利等に關する軍事上の重要會議を開きたるが一聞する所に依れば滿鮮方面の守備に就ては大體既定方針を持續することゝなりたるも西伯利方面に於ける派遣軍の配置等に關しては猶未だ纏りたる所なく其他過激派不逞鮮人等に對する方策等に就ても協議したりと云ふ(東京特電)

朝鮮農家と提携
せんとする帝國農會
米の投賣防止問題で

帝國農會の米投賣防止協議會にては左の如き決議をなせり

朝鮮の農家をして普く內地農會と提携策應せしむる爲帝國農會に於て適當なる手段方法を講ずること

而して是は朝鮮農家に知らしむるには相當困難あるも人を派して狀況を視察せしむる筈なり(東京特電)

不賣同盟と鮮米
移出禁止は出來ぬ相談

內地では帝國農會が中心となり各府縣農會が聯合して米の不賣同盟を實行し米價引上げ農民救濟を企てた相であるが由來年額二百萬石以上を移出し內地市場を或は支配せんとする鮮米の移入が調節せられざる以上內地の不賣同盟も其目的の大部分を達し得ないので帝國農會から總督府當局に對し不賣同盟に**聲援を與**へられたき旨懇請して來たと云ふ事である朝鮮として若し鮮米移出を止めるならば米價は更に暴落して內地以上の窮境を來すのは火を見るよりも明かな事であるが是について總督府の殖產局長は語る『帝國農會から斯樣な依賴はあつたが朝鮮としては米の不賣同盟は極めて困難な事である。不賣同盟も或る意味では農民救濟、米價引上適當な人爲的効果を奏するだらうが是は米穀倉庫などの設備があり金融機關が完備せねば駄目である。今日朝鮮の現狀として鮮米內地移出を禁ずるには**防穀令で**も布かなければ到底實行出來ない相談であり又不賣同盟は朝鮮の如く農民の知識經濟觀念が低級であり金融機關が不備であり更に何等系統的團體の存在しない今日、全鮮に亘つて是を實行することは全く駄目なので帝國農會へも近く右樣の回答をしやうと思つてゐる』

獨墺財產
處分近し

朝鮮各地の獨墺人所有財產は一昨年之を差押へ總督府に於て管理中の所昨年五月勅令にて特殊財產管理局を設置せられたるを以て自然同局の管轄となり總督府にては西村局長、田中商工課長並に平南、京畿各一部長に乘任を命じ管理せしめ居れるが近く乘任者の權限の確定を見たる上不動產は自家用已むを得ざるものを除き本人の希望に依り之を金錢に替へ其半額を本人に交附し他は總督府に於て管理すべく其の金額が一萬圓に滿たざる場合は悉く之を本人に交附する事に處分さるべしと

兩郡林野查定

土地調查令に依り調查及び測量を爲さしめ京畿道揚州郡一圓(和道面倉洞里を除く)及び始興郡西面所下里內所在林野及び林野內に介在せる林野以外の土地所有者及び其境界は林野調查令及び同施行規則に依り別冊調查書の如く查定せられたるを以て此の查定に對し不服ある者は查定公示期間滿了後六十日以內即ち本年二月九日より四月十日以內に朝鮮總督府林野調查委員會に申出づべく其の別冊調查書及び林野圖は一月十日より二月八日迄土地所在郡廳に於て一般の縱覽に供ふべしと

赤井大佐來奉

北滿方面視察中の赤井大佐は十一日午後七時半來奉一泊の上十二日午前十時四十分發にて北京へ向へり(奉天特電)

淨法寺師團長

淨法寺師團長は十二日午前十一時二十分釜山發馬山に向へり(釜山電報)

志賀醫院長歸期

總督府醫院長志賀博士は舊臘末東上中の處十三日家族同伴東京出發十六日夜歸任すべし

雄基乘馬倶樂部
內鮮人で設立

雄基乘馬倶樂部設立に當り發起人は左の電報を本社に寄來れり

朝鮮咸北雄基に乘馬倶樂部の設立成らむとす殊に慶賀すべきは內鮮人一致時勢の進運に貢獻せんとこに在り

教育歡迎茶話會

臨時教育調查委員會及教科書調查委員會出席のため滯城中の內鮮名士を主賓とする在城教育關係者の歡迎茶話會は十一日午後四時より朝鮮ホテルに於いて開催第五高校長吉岡鄉甫氏以下主賓十六名參會者は水野政務總監以下在城教育關係者二百餘名に達し定刻、發起人進明女學校小杉彥治氏開會の挨拶を述べ文部省書記官粟屋謙氏謝辭を述べ主客胸襟を開いて教育問題其の他に對し懇談を重ね卓上演說數番あり非常の盛況裡に午後六時散會したり

總督邸の午餐會

齋藤總督は十四日午後零時半より教科書調查委員會出席委員を自邸に招待し午餐會を催すべし

新教調委員
粟屋書記官

十二月二十五日附を以て左の通り辭令ありたり

文部書記官　粟屋謙
臨時教育調查會委員を囑託す

公會私會

◎機關長會議　十二日午前十一時より京城府廳特別室に於て全鮮機關長會議を開催せり

◎各議員の親睦會　十三日午後四時より朝鮮ホテルに於て京城府評議員道評議員京城學校組合會議員の親睦會を開催來賓として水野政務總監初め各關係官廳の主腦者も出席の筈

◎千葉部長新年宴　千葉第三部長は來る十五日午後六時より料亭白水に於て新年宴會を開催すべきが當日は同部出入新聞通信記者等を招待すべく殊に鮮人記者をも加へ內鮮融合の範を示すへしと

朝鮮教育の大方針
臨時教育調查委員會に於ける決定

朝鮮教育制度に根本的刷新を加へんがために、臨時調查委員第一回の會議を開き、四日間の審議を經て、當局の提示せる十二個條の案件に對し、大體に於いて之が適當のものたるを認め、其の答申を爲したることは既に報道した通りである。勿論此の短時日の間に、百年不動の大方針を確定することは思ひも寄らず、單に眼前の急務に應ずるだけの決定を爲したのみのことは、委員の一人たる某氏が公言せる所にして、吾等も亦之を承認するものであるが、其の決定せる四大綱を一讀するに、漠然として殆ど捕捉し難きの感を禁ずる能はず、いよ〳〵之を實地に運用するに當り、幾多の難問題が更に前途に橫たはるものあるを想像しなければならぬ。例へば朝鮮の教育も民度事情の許す限り、內地の制度に準據することいふことの如き、一般論として、又將來の理想としてはさることながら、今日の場合、如何なる程度まで內地制に準據し得るかといふことは、大なる問題である。又第二項に於いても略之と同樣なる困難なる問題を控へて居るのであるが委員會の決議は之を具體的に解決するを避け、之を當局に委ねて、更に相當の立案を希望せるは、如何にも物足らぬ憾みが免れないが然し是れ以上の事を強うるは却て吾等の無理かも知れぬ。それは兎も角として、委員の決議が一視同仁の大義に則り、半島教育の面目を一新し、將來の內鮮融和を眼目と爲したる點は注目すべきものであると思ふ。勿論當局の提案も大體上之に着眼したことは疑ひもないことであるが、委員會の決議は一層之を明確に言明し、半島文化史に一新紀元を劃せんとするの意氣込を示したことは、吾等之を多とするに躊躇せぬ。思ふに半島の將來は、教育の普及、其の進步向上に依りてのみ內地に同化し、大日本帝國組成の重要成分たるを得べく、此の聯絡を緊密にするは固より大切のことであるが、朝鮮それ自身にも各種の機關を設け、內地に劣らぬだけの教養を遂行し得るの方法を設けなければならぬ。而して是が當局の提示に於いて其の第七項に『新に大學及び其の豫備教育の途を開くこと』とある所以で、現に大正十一年度の豫算に高等學校創設一部の費用を計上せられた次第である。而して鮮人は由來向學心に富み居ることは、委員會の決議にも承認して居る所で、施設の進行に伴ひ、要するに決議の綱領はいづれも玩味すべきの餘味あるも、實際の措置は、當局の更に一番の奮勵を待たなければならぬことはいふまでもない次第である。吾等は今より第二回以下の會議に於いて如何なる具體的成案の提出せらるべきや、刮目して之を待つべきものである。

人事消息

▲山本內務省參事官　來城中の處十二日朝出發歸東
▲金澤米作大佐(第十九師團參謀長)　鏡州各守備隊を視察し十五日夜再び入城十六日滯在各方面を見學すべしと
▲原田貞吉中佐(朝鮮軍司令部附)　今回第二師團高級參謀より轉じ十四日着任の筈
▲高橋亨氏(大邱高等普通學校長)　十一日附府を命ぜらる
▲鎌田榮吉氏(貴族院議員慶應大學々長)　十一日夜釜山通過歸東(釜山電話)
▲三土忠造氏(大藏省參事官代議士)　同上
▲江原素六氏　十二日朝釜山通過歸東(同上)
▲平沼淑郎氏(早大學長法學博士)　同上
▲島崎次男氏(東亞煙草專務取締役)　十二日朝釜山上陸九時五十分發急行にて北行(釜山電話)
▲二宮德氏(東拓木浦支店長)　十日入城十一日歸任す
▲坂本富次氏(同江景支店長)　十一日入城十二日歸任の筈
▲吉田英三郎氏(同大邱支店長)　十一日夜來城十二日夜歸邱す
▲赤池濃氏(警務局長)　大邱より十二日夜歸城
▲嘉納德三郎氏(鮮銀副總裁)　滿洲出張中十三日歸任の豫定なり
▲本木倉二氏(京電專務)　株主總會出席のため二十日若くは二十一日東上
▲吉川國治氏(京管局運輸主任)　十日西鮮地方より歸城
▲田尻生五氏(總督府事務官)　九日歸任
▲牧山正德氏(總督府技師)　十六日頃より約二ケ月間の豫定にて上海漢口青島天津營口大連奉天方面へ出張

教育講演會

講師　京大教授文學博士　小西重直氏
同　文部省督學官　森岡常藏氏
時日　十三日午後七時
場所　京城公會堂

主催　朝鮮教育研究會
後援　京城日報社

は十八萬三千五十通なりしこ（新義州）

○大田中學寒稽古　大田中學校にて寒稽古…

地方集會

…に於て…新年宴を張…しこ（安東縣）

▲江原道の新年宴　元江原道知事の新年宴會は五日午後五時官邸に於て開催したるが知事の挨拶に次…

▲車田部長懇親會　扶餘、論山、大田の四郡財務主任打合會に臨席したる忠南車田第二部長並に…

地方集會

○平壤有志十日會　平壤有志十日會は例月の如く十日午後六時より…

○仁川府尹の招宴　仁川府尹吉松憲房氏は十三日午後六時より仁川俱樂部に於て張宴すべしと（仁川）

屑籠の籠

別府より（三）　眼汀生

拜啓、凡そ世界中、國內に温泉の多いことは、恐らく我が日本が第一であらう、そして此の別府地方は、或は日本一の温泉郷とも謂はれよう。今や別府町は明治三十九年四月に合併せる濱脇と共に、人口三萬、戶數六千を有して、其の市街の繁華なる到底他の温泉場に見ることの出來ぬ有樣である。隨つて其の町中は、如何にも俗地にて、唯温泉に豐富であるといふ外には、其他の小都會と異りはないが、前面一帶の海岸の旅館に泊れば、前面一帶風光の明媚なる・藍碧の入江を隔て、遙かに伊豫の連山を雲煙縹渺の間に望み、後には天女の舞ふが如き鶴見岳（由布）と鶴見の峻嶺とを控へて、宛ら一幅の畫のやうである。殊に別府町より西三十町の海門寺温泉は、海門寺山の中腹に其の位置を占め、石垣原の古戰場を見越して別府灣の長汀曲浦を眺め、更に一段の趣きがある。余は二年前に、暫らく此の温泉に滯浴したが、此處は尤も避暑に適すると思つた。又別府町より北東約一里の鐵輪には、有名な蒸湯がある。一遍上人お授けの湯と傳へて、熱泉の上に方二間の密閉せる暗い石室を建て、一大石柱の周圍に、十六個の枕石を並べ、石菖の筵を敷いて、十六人を臥せしむる仕組となつて居る。此の地は温泉に富むこと別府町に次ぎ、到る處に熾烈なる蒸氣を噴出するので、家毎の籬前に土を累ねて竈を作り、又はセメント製壺狀の竈を設け、其の上に鍋釜を載せて飯を炊ぎ、魚菜を煮て居る。鐵輪は薪炭の要らぬ處である。概して温泉地の住民は、温泉の爲めに、多くの天惠を受けて居るやうだ。例へば、別府町に於ては此處彼處に十ばかりも町有の共同浴場があつて、自己の好きな泉質や温度の温泉を選びて、何時にても入浴することが出來る。そして多くは無料である。就中湯朝泉と云ふのは、大正六年に改築した現代的の浴場で、砂湯もあれば上り湯もある。滿潮の時は、場內一面海のやうになり干潮の際は、汚物を洗滌する。或砂湯は此處では寒中にても、猶砂湯に浴することが出來るので、毎日多くの入浴者が、或は心地よげに浴槽に入り、或は半身を温い砂の中に埋めて、横たはツて居るのを見た。余は海岸の港屋旅館に滯留すること僅に一週間であツたが、厚い待遇と、ゆツたりした温泉氣分に、身も心も健になツて、更に耶馬溪へと志した。一月五日、名殘り惜い別府を去るに臨みて、匆々頓首。

農村に及せる影響（五）

財界變動の朝鮮產業界に及ぼしたる影響

總督府農務課長　篠原英太郎氏談

畜牛及牛皮の影響（續）

次に鮮內に於ける生牛の取引も金融梗塞に依り移出業の出場少きと前年來好況時に於いて放資し得べきものは既に大半手放したる後なるも現在所有牛は農耕上必要なるを以て價格の下落と相俟ひ放資者減少したる結果取引は一段に不振を示せり牛皮に就きても生牛と略同樣の經路を辿り取引亦不活潑にして殊に屠殺の減少に伴ひ牛皮の出廻り漸く稀薄となり捗々しき買收業者の活躍を見ざるに至れり殊に銀相場の下落に依り支那牛皮の輸入有利となるを以て朝鮮牛皮の取引は當分不況を持續すべき見込なり。之を要するに生牛及牛皮價格の慘落は一般農家の苦痛とする所なりと雖も牛は農家が必ず賣却して生活必需品購買の資に充つべきものに非ざるを以て牛皮に付きては當業者中事業休止の厄に遭ひ困難を感ずるものありと雖も小局面に屬するを以て其の影響は謂ふに足らず

最近農村狀況

本年財界變調後に於ける農業經濟に關する狀況は前述したるが如くにして一般經濟界に於ける不景氣の襲來は各個の意氣を消沈せしめたると少からず殊に金融梗塞の結果は新に土地を擔保とする資金の調達全く杜絕したるに止まらず變調以前に於いて融通を受けたる借入金償還の督促に遭ひ困却者少からず斯くの如くなるを以て耕地の價格從つて三四割暴落し而も賣却せんとするも買手を求むると困難なり舊債整理の爲め土地を處分せんとするも擔保價格を以て賣却すると能はず借主も貸主も共に處分に窮する情況を惹起し農村に對する資金放出の途全く斷絕するに至り苦況を呈したるものあり其後幸ひに農作は豐穰なるも米其他の穀價急轉直下の勢ひを以て慘落し農產物を賣却するも肥料、勞銀等生產費を償ふに足らず地主自作農業者の苦痛としたるに止まらず小作民亦生產物の賣却に依り借債を償却すると能はず共に困厄の狀態に在り或は地主も剩余の乘じて農作物の歉穫に乘じ小作料を適當に徵收せんとする傾向も微見ゆるとなるを以て當局に於いても嚴重注意を爲しつゝあり以上述ぶるが如く農村の經濟狀態は頗る萎縮し來たりたるを以て向後一般の金融梗塞、穀價の暴落繼續するに於いては延いて農村の疲弊を惹起するの虞なきに非ずと雖も兩三年活況繼續したる後なるを以て農家各自に於いて尙相當の耐久力を有すと認むるに依り今後財界恢復の曙光を見ると共に農村にも生氣の復活すると亦近きにあらざるべく思料さる（了）

客年平壤貿易

千三百餘萬圓

平壤に於ける客年中の通關貿易額は輸移出二百二萬九千四百二十五圓輸移入一千百三十四萬一千五百七十六圓計一千三百三十七萬一千一圓にして之を前年の輸移出六十八萬三百九十三圓輸移入一千二百五十三萬二千八百四圓計一千三百二十一萬三千百九十七圓に比すれば十五萬七千八百四圓の增額を示し居れるが輸移入に於ては却て減退を來したり（平壤）

氷上輸送閑散

安東縣より新義州に至る鴨綠江冬期結氷運送は每年頗る旺盛を極め來れるが本年は年來の財界不況に加ふるに去る十二月二十日限り滿洲產の雜穀に對し官憲が防穀令を發布し去る三日附を以て其禁を解きたるに拘らず鐵道運輸のみに限られたるを以て氷上運送の道杜絕し雜穀の輸移出は皆無なると一般輸出入貿易の不振の爲め木材を除くの外雜貨類の取引減少したる爲め本年の氷上輸送は空前の閑散を告げ居れり（新義州）

學校評議員改選

大田及新灘津の兩學校組合に於ける組合會評議員は本年は何れも任期滿了改選さるべきが選擧期日は大田面は十月十日新灘津は六月二十三日にして選擧人名簿調製期日は大田八月二十一日新灘津五月四日なりと偸城面は昨冬總督府より組合設立の認可ありたるを以て昨年十二月廿七日名簿を調製し本年二月十五日選擧を行ふ事に決定せり（大田）

南浦燈臺改造　鎭南浦

ピーバル島の燈臺はアセチリン裝置の明滅燈なるが冬期に至らばタンクの貯水結氷するを以て例年十二月二十日に休燈すること、なり居れるが艀船は一月中旬頃まで出入するを以て夜間の如きは危險の虞れあり今回同燈臺裝置に改造する事に確定し目下遞信局に於て明滅機の試驗中なる由なれば不日改造せらるべし（鎭南浦）

私鐵の現勢と對策（三）

西鮮殖鐵常務　西島新藏

一、產業鐵道が斯くて漸く解散の危險圈內を脫し、朝鮮の私設鐵道が漸次振興の曙光を見出しつゝあるは慶賀の至りなるも、此は當面に於て漸く破綻を免れ得べき**狀態を馴致**したるに過ぎず、進んで私鐵會社根本の自立的基礎を確立するには、未だ甚だ充分ならざる點なきを保せず。此自立的基礎にして確立せざる以上、當面の危急は脫し得べしとするも、朝鮮私鐵の將來に新なる第二第三の問題に逢着し、例令會社存續するも、其事業は萎微して何等の進展を見ざるべし、此意味に於て朝鮮私鐵振興の根本策は、更に愼重なる考慮を費さざるを得ず、朝鮮私鐵振興の根本策として、世間切りに唱道せらるゝ者に私鐵合併問題あり、此問題の唱道せらるゝ既に久し、されど此は**理想の問題**にして、之が實行には幾多の障害を伴ふなきを保せず、若し各私設鐵道會社が、無條件を以て合併し得べしとすれば、最も理想的根本策ならんも、合併すれば先づ線路の選定着手に就き忽ち異論に逢着すべく、更に株式の配合に於て一大難關に逢着すべし、此等を公平に統一合併せんとすれば、到底任意の合併は實現すべくもあらず、さればとて營利會社の內情に迄立入り、政府に於て其處迄の干渉をなし得るや否や甚だ疑問なり、若し一歩を讓りて、此等の難關を切り拔け、合併遂行されたりとするも其自立的基礎の薄弱なる點に於ては、殆ど大同小異なり、殊に小社分立せる時に於ては、各別異の個性を有し、其**個性の適否**は優勝劣敗の自然淘汰に依り、私鐵は業相絕の憂ひなく、或ものは倒れ或ものは繁榮し、其繁榮するものは漸次基礎を確立して、一大會社に成長の望みなきにあらざるべしと雖も、打ちて一丸一社となれば、一社の存亡は全私鐵事業の存亡なり、此點に於て合併問題は實現の可能性を缺如するのみならず、却て一社分立よりも危險性を伴ふべし、故に若し強いて合併を實現せしめんとすれば、半官半民の會社とし、政府に於て幾分の株式を負擔し特殊會社として之に多少の利權と補給とを與ふべし、されど此問題も現下政府の**財政狀態に**於ては實現の可能性は甚だ薄弱なり故に吾儕の考ふる所を以てすれば、私鐵振興の根本策として、最も適當のものは鐵道會社に利權を與へ產業を兼營せしめ、其產業資金に對しても補給を與ふる拓殖鐵道法の制定是なり

好景氣か不景氣か

郵便局の窓口の數字で判る

仁川は『不印』ではない

年末年始にかけた郵便局の窓口の計算で大抵は其土地の景氣不景氣が判る仁川郵便局の調査に依ると歲末を氣遣つてゐた程仁川に不景氣な模樣も見らず寧ろ例年の如き順調であつた事が其數字に讀まれてゐる年賀狀は前年と比して幾分減少の氣味はあるが大體に於ては決して豫想された程の減少ではなかつた、取扱ひ期間中に引受けた數が卅二萬七千餘通で之を配達から見ると到着の部には二千二萬五千餘通元旦には二十四萬九千通二日には二萬六千五百三日は四萬八千と云ふ配達をして居るが發送になると特別取扱ひの外に三十日に二萬六千餘通卅一日に一萬四千六百通元旦には二萬四千通更に二日には一萬八千通三日に一萬二千五百通の數があるのに見れば暮れの多忙に餘儀なくされて雜沓した連中も少くない小包では配達が二千三百餘個で前年よりも二百六十五個の增加となる發送では一千八百個で五百卅九個の減となつたのは關稅關係で小包みが手數が煩雜である事も減少の原因の一つになつてゐるようだ電報と來ると不景氣を裏切つて發着信の合計では年十二月よりも六千通ち一割五分の增加を示したのは年末定期納會後に米價暴動の氣配を呈した結果現物の買注文等の往復に原因してゐる統計は廿七日頃から漸次殖ゑて廿九日には十二月中で一番多い數を示して居る年末は米界の商內も輻輳を想はする更に爲替貯金になると其結果に於て受入額が增して拂出が減少して居るそれが幾分不景氣の裏書と見る事が出來る即ち仁川は集散地で商業上決濟を受くべき數よりも決濟をしなければならぬ金額が多かつたと云ふ事は決して好景氣の反映ではない其十二月中に於ける總額は受入五千百十二口廿八萬二千四百六十圓拂二千八百卅六口十九萬六千三百十圓を算して居る歲末の出入狀況を見るために左に其の日分けを記す（仁川）

	受入		拂出	
廿五日	三七口	三、一三四圓	一〇八口	五、一九九圓
廿六日	七四	一、九九九	三五	一、五〇四
廿七日	三四	一八、五六六	二〇四	三、一五四
廿八日	一九三	一三、一三六	一三一	五、七五九
廿九日	一九九	九、六六八	一二四	五、三九六
三十日	[illegible]	[illegible]	一三六	一〇、一〇三
卅一日	[illegible]	[illegible]	一六五	一三、三三九

米豆檢查成績　大田米

大田米穀、大豆檢查所に於ける昨年十二月中の檢查成績を聞くに玄米二等二百八十六叺、三等一萬三千六十五叺、不合格八百八十叺、中白米三等三十四叺、不合格六叺、白米一等四十五叺二等六百五十九叺、三等三十七叺、大豆、玄米不合格の原因は品質に因るもの八叺、乾燥不良八十三叺、赤米混入四百九十一叺、其他の夾雜物七十八叺、容量不足二十叺、中白米其他の夾雜物六叺なりとれが仕向地は釜山に玄米二等二百八十六叺、三等一萬二千百七十一叺、中白米三十一叺、白米一等四十五叺、二等三百四十五叺、三等二叺、大豆二千三百八十叺、京城に玄米三等八十四叺、中白米三等一叺、二等二叺、三等三十二叺、廣島に玄米三等五百十四叺、白米二等六十八叺、下關に大豆三百二十六叺、尾之道に大豆三等三百二十六叺、吳に大豆百十三叺、岡山に大豆三等二十六叺なり向新灘津出張所の分は玄米三等七十四叺、不合格の原因は赤米の混入一叺にして之れが仕向地は釜山玄米三等七十五叺なりと（大田）

農業技術員協議會　平安

南道にては來る十七日より十九日迄各郡農業技術員を召集し當面の農事に關する施設獎勵其他の狀況を聽取し將來の方針並に施設事項につき打合を爲すべしと（平壤）

財政狀態に

滿洲商業總會　滿洲商

業銀行第二十回定時株主總會は來る二十三日午後二時より公會堂に於て開會營業報告及び利益配當其他の件を附議する筈なりと（安東縣）

檢番定時總會　株式會

社安東檢番は來る十四日正午より番事務所に於て第四回定時株主總會を開會す可く同夜各料理店主人一同新年宴會を太陽樓に於て開催する由（安東縣）

消防出初式　天安消

防組は十日午前八時警察署に集合九時半迄前に整列中村署長の訓示あり直に市內を廻り梯子登り等を演じ午後二時天安河にて豫行演習を爲し午後四時よりかすみ樓に於て慰勞の宴を張りたり（天安）

日記帳から（四）

京都にて　吐雲山人

六日、五日も天氣が好かつたが今日も好天氣、著晴の裝へ舞妓は奇麗である、電車が通つても祇園町はやはり昔の京都を思ひ出させる

前新西園寺首相とやらが朝鮮問題を論じて、日本が支那を支配しやうとする野心を抛つ時朝鮮問題が解決さるゝか、或は日本は朝鮮の爲めに米國が玖馬のためになした所、又英國が目下埃及のためにしやうと準備して居る所をするが好いと云つた由、又佛領ニューカレドニヤの知事も、日本は取るを知つて與ふる事を知らぬと云つたとか大阪邊の某紙が此等非常識の妄言に對して、相槌を打つて居る事である

日本と朝鮮との關係を、米國の玖馬英國の埃及と同一視して居る事からしてお話にならぬ、前英國首相は、未だ世界地圖を見た事が無いと見へる、世界政局の中心が東洋に移つた事すら知らぬのであらう若し日本に非常識の政治家があつて、日本は山東省を支那に還附する決心をすべきだから、英國は愛蘭を手放すがよい、米國はカリフオルニヤをメキシコに還附するがよからうと云つたら如何であらう、私は今迄白人の頭は綿密であると考へて居たが案外粗雜なのに驚いた。私は英國と埃及との關係を想ふ毎に、尾を失ふた狐が尾の無用論を主張した寓話を想ひ出す

日本は今迄に支那を支配しやうと考へた事があるだらうが、日本は支那が歐米人に支配さるゝ事を憂ひ、支那人をして支那を支配せしめん事を願ふて居るのである。日本が朝鮮を、併合したのは、朝鮮が白人の蠶食力に對して、餘りに無抵抗であるから、日本の國防上萬已むを得ず併合したのである。朝鮮に自ら之だけの抵抗があつたら、日本は安心して朝鮮を放任して置く事が出來たのである、日本が滿蒙に其勢力を擴げたのも又同樣の意味に外ならぬ、假に東洋に日本帝國が存在してゐなかつたとしたら、支那は今日如何なる狀態を保つてゐるだらうか、日本は取る事を知つて與ふる事を知らぬと云ふ批評は、何處から割出した名論だらうか、日本は自が他に取らるゝ事を恐るが故に、他國に取られては國防上危險なる要地を、自ら占領して居るのみである。歐米人は取る事を知らずして與ふる事を知る人民だらうか、正義人道を標榜して居る今日の米國人も、アメリカの樂土を其の本來の持主なるレツド・インデイアンから奪取したのみならず、些細の事を口實として無慘なる彼等に殘忍なる私刑を、今尙ほ加へつゝあるではないか、日本は、日本朝鮮支那の三民族丈けでも、第二のレツド・インデイヤンにしたくないと思つて居る丈である、今より十五年以前、米國の大政治家ルーズベルト氏は、日本は東洋モンロー主義を主張すべしと日本の某政治家に敎へた由である、公平無私の識者は何人と雖も東洋モンロー主義を是認する、相互に自家の繩張內を定めて、他國の管轄內に干涉しなければ喧嘩の起る筈はない、東洋モンロー主義に異論のある者は腕に一物あるものと云はねばならぬ

門前に車の音、多分醫者が來たのであらう

臨時船舶職員試驗　鎭南浦

鎭南浦海事出張所に於ては目下船舶職員の募集中なるが三月上旬頃試驗を施行すべしと（鎭南浦）

演藝案内

黃金館　金町　一三六七

一月十三日より上場

△連續活劇　**魔人**　全三十三卷の內第四回目六卷

怪なるカフラカンは不思議なる力を以て諸人を苦めんとすケンブ隊長及びセルシア嬢の苦心は絕大なるもの生命は幾度かあくまでも正義の爲めに終る

△新派悲劇　**幻影の女**　全五卷

現代文藝協會特作『ある女』を基として藝術映畫協會創作さらぬ高級映畫

大好評の　**世界の眼**　全三十卷の內第三回目四卷

海賊フランツの手にかゝりたるベツテイ嬢を追ひ離れ島に迄らんとなす海上に於ける壯絕極まる大活劇精神の無き奇怪なる臨機果して何物か

△舊劇特作　**大阪城**　全七卷

加藤淸正、死諫…

浪花館　明治町　電話一六〇番

一月一日より開演　◎當ル一月十一日より來る　橘家扇三一行

遊玉、同若、三橘小家、扇三遊亭、東市、橘圓次、桂三木朝、橘家、信濃家千代、同圓ノ助、立花家扇遊、桂小扇、太郎、三遊亭歌奴、八木萩廣、三遊亭常奈、桂殘月樓、橘家扇三

喜樂館　一丁目　五九七番　有樂館常設

◎本日より引續特別三大映畫上場　エイロよりアンドマツト…

日活東京向島派傑作品封切

新派悲劇　**姉の心**　全五卷

東洋唯一の大設備を有する東京撮影所が其の總てを盡せる最新機軸の大映畫誰にでもお泣きになれるお寫眞です

日活連續冒險猛獸大活劇　**虎の足跡**　全卅一卷の內

興味深き問題の虎の顏の豫想投書も本週を以て〆切ですからどし〳〵御投書を願ます

大阪日日新聞連載講談　連續舊劇にらみ倒しの大豪傑　**尾張三郎丸**　後篇七卷

後篇に生き〳〵した新講談三郎丸前篇は非常に好評にて…

壽館　本町七丁目　電話八五

一番目　實劇　**浮世小路**　二場

二番目　喜劇　**甚さん**　三場

三番目　社會劇　**惠の水**　一場

四番目　喜劇　**心中競べ**　三場

大正館　黄金町　電話八七三

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店

◎當る一月六日より新春第一次大傑作

◎喜劇『若くなる藥』…

日活向島派　長田幹彥先生原作　現代悲劇　**呼子鳥**　全六卷

悲劇　**櫻の光**　全五卷

後篇　**岩見重太郎**　全七卷

浪花座　本町九丁目　電車終點　電話三三八番

當ル一月十二日より六回目替り狂言

前　岩見武勇傳

中　…

切　…

客席にはストーブの設備あり

購買入札

木材赤松及落葉松

右購買ス詳細ハ一月十三日朝鮮官報又ハ當部ニ就キ承知セラルヘシ

第二十師團經理部

清酒金千代景品抽籤廣告

景品附賣出中は多大の御同情と御好評を蒙り以御蔭盛況裡に終了を告け候段奉深謝候

◎本日抽籤の結果左記の通り當籤仕候間本月二十日より二月二十日迄に御買求先にて御引替被下度候

當籤番號

一等　國庫債券五拾圓　六貳　壹五九（い號ヨリね號迄廿組當籤番號共通）　四十本

二等　勸業債券二拾圓　壹參六　壹九八　壹六貳　壹壹（右同）　八十本

三等　勸業債券拾圓　壹壹六　九六　貳四　參七　壹八七　六八　七五　貳壹　八四（右同）　二百本

四等　割引券四圓　六八　壹九　壹四七　六五　壹貳七　壹五〇　八參　壹四　壹八壹　六五　壹八四　五五　壹九四　貳五　四五　壹六七（右同）　四百本

五等　割引券一圓（右以外の番號全部）　三千二百八十本

合計金一萬四百八十圓　四千本也

右之通りに御座候也

大正十年一月十一日

平壤府

醸造元　齋藤酒造合名會社

特約店一同

銘酒

冬枯 石田富造氏筆

近く快報に接する機會到來せん

セ將軍補佐官瀨尾氏 都ホテルの一室で語る

別項既報の通りセ將軍は十日午前十時降りしきる雪の中を自動車を驅つて都ホテルの一室内におさまつた、幕僚は僅に六名、持病のリウマチスは今尚ほ全快せず步行にも決して樂ではないが元氣は極めて旺盛な模樣である、隨行して來た瀨尾氏を訪へば黑い長髯を撫しつゝ笑顏以て語る、

セ將軍來奉の用件! 是は一寸私には云へない處だ、イヤ私は知らぬ、知らぬと云ふても決して承知はせないだらうが、知つて居つても云へないから知らないと云ふ方が好いではないか、ナニ日本の對過激派策が變更した、非染大佐が轉任して赤井大佐が北滿方面に向つたそんな事もあるだろうではないかお頭の大井さんと立花さんとが代へられたのだからそれでセ將軍が活動を初めたのだろうて

そんな關係 があるかないかは知らない、があまり追窮するものではない、それはセ將軍の舊部下がボグラニチナヤ方面に集合するとか何とかの噂も聞かぬではない、其れも當然の歸結でセ將軍も此のまゝで朽ちもすまい舊部下を放りパナシにもせられない、でアノ方面で統率すべき人物も殘してあるのだから、ナニ將軍は軍資金があるかつて、それも他人の懷だから私にはわからない一億圓に對する 百萬圓位な らば少いとも云へるが十圓に對する百萬圓ならば決して少いとも云へない、で程度の問題だがマア今日には困らないしマタ大切な軍資金なら將軍一人の勝手になる樣にもなつては居ないだらうではないか、ザバイカルで銀行屋を始めるツテ、將軍の部下は悉くが善人と云ふ譯には行かない其の惡い連中が少々宛セシメて逃げた者共がそんな企圖をしてるかは知らないがアノ通貨はあらゆる罪惡の根源だから

通貨は絶滅 させると云ふ理想の下に活動してる過激派に席捲された地方で果して銀行が營業が出來るか如何だか、將軍には全然關係のない事だと云ふ事丈けは斷言して憚らない張然閥使との關係は依然非常に良好だ、一ツ體セ將軍と反過激派…露西亞人であるなしに拘はらず世界の人間悉くを意味するのだ…この關係は善くなければならぬ筈ではないか、故に張使も過激派を喜ばぬ者であるならば善くなければならぬのは

當然である 其他在露の有識者は勿論在外の露國大公使より領事に至るまでも苟くも有識の士であり祖國を思ふ者である以上はセ將軍と近來非常に緊密になつて來てるのである、然らば有識でない百姓露國の住民は如何だと云ふと是も決して過激派に好感を持つてるとは云へない、一億五千萬の住民中過激派と稱する者は大約百萬、此百萬が今日の露國では巾を利かしてるのだから其の巾が何時まで利くか、國民其者が

目覺めて來 たならば現在の過激派は其のまゝではすまされなくなるのは想像に難くない、只其の時期の問題である、が其の時期も決して勢補主義では駄目、愛にセ將軍が病軀を押して奔走する所以だと云へば云へない事もなからう、而して其の奔走の結果卽ち奔走によりて得たる、收穫が何時現れるか、是も強ち遠い將來ではあるまいと思はれる、何れ其の時は大にお話する事が出來樣と思ふ云々と笑顏を續けて語つた(奉天支局)

警視廳で新寫眞機械を犯罪搜查に活用

雨天でも夜間でも即座に撮影

東京警視廳鑑識課では近來の犯罪手段が漸く巧妙になつたのに鑑み之が鑑識搜索の方法並に設備をも亦改善する必要があるので大正十年度の豫算に其の實現費用を計上したが幸ひに暮の府會で通過したので愈歐米諸先進國から刑事理學上優秀な

諸器具 を購入し犯罪手段の科學的研究をする事となつた先づ買入るべき機械中特筆に値するのは佛人ベルチオン氏の發明に係る寫眞機械である此機械は雨天でも夜間でも天候に拘らず即座に撮影が出來るから

搜查の 場合時を移して不逞を招く樣な事はなく然も寫眞に現れた寸法は例へばその厚さが一分に定ると計算に依つて實物は何分と正確に判るので實物と寸分も違はぬ容貌を知る事が出來る更に搜查上

撮影の 急を要せぬ犯罪に對しては寫眞の鮮明を期する爲め理化學室をも設け茲に一千燭光を設備して電光線で撮影し寫眞室には一萬燭光の電燈を設けて晝夜の別なく撮影する其他極めて微細な物例へば

砂塵等 を鑑識する爲めには顯微光線の優秀な物を備付けるが之は從來の微鏡の如く物體の下部から光線を入れて透し見る面倒がなく上部から鑑識出來る便利な物である(東京)

師崎沖の椿事 救助船轉覆

神戸市下山手通り一丁目岩田可盛氏所有の汽船永安丸(一千二百五噸)は船長下山善之助乘組伊勢灣より半田港に向つて航行中八日午後八時四十分師崎燈臺附近の角石に坐礁し汽笛を鳴らして救助を求めたるが九日午前九時十五分の滿潮に際し浮上り船舶乘組員及び積荷共無事なりし、尚右に就き同夜十一時頃汽笛を聞きて師崎町片野附近より十名乘込める一隻の漁船救助の爲近付きたる處之亦燈臺附近の石に坐礁して顛覆し内三名は押し流され反つて永安丸の船員の爲に救助されたる事にて他の十名は船體共に押し流されて不明なるが多分日間ケ島附近へ押し流されたるものらしと(神戸)

不逞漢六名檢擧さる

拓溪(三)鄭行敎(二〇)金永寬(二七)は過般楊平署に檢擧されたが金鴻洙金永華は共謀の上大韓獨[illegible]せず其後楊平郡砥堤面月山里李連蕙から一萬圓を强奪せんとし[illegible]數百圓を强奪した事判明したが右兩名の外は[illegible]助罪として檢擧されたのである

[illegible]郎方裏硝子を外して現金二圓其他に手頴六十六圓餘を竊取して西大門署[illegible]刑事に▲同署下同[illegible]た事判明し事局へ▲大和町二丁目山田仁市(三〇)は去る五日本町浦尾旅館[illegible]張明玉(三〇)と十一日午前九時頃鍾路市場附近で爭論の末張明玉[illegible]女に面會したしと云つて聞かなかつたが遂に本町署に引致し說諭して歸した

東京市外豐多摩郡千駄ケ谷町に[illegible]ては土地發展の目的を以て明治[illegible]宮神域に隣接せる土地[illegible]より豫め居住者たる[illegible]

渡米の手續が容易くなつた

從來米國に渡航する者は何人に限らず横濱出帆の際一人に付十八圓五十錢の手數料を支拂ひ必ず横濱駐在米國總領事から旅券の裏書を受けねばならぬこと極めて煩雜な手數を要したが横濱駐在米國總領事シドノア氏は八日各汽船會社及其他の關係者に對し今次米國に渡航する者にして一度日本內地其他に於て旅券に其地の米國領事の裏書を既に有し居る者は其裏書の有効期間中は新に乘船地横濱駐在總領事の左證を受くるに及ばぬから其旨渡航者に對して注意して貰ひたき旨通牒した今後米國へ渡航する者に取つて非常に便宜を與へられたので單に手數料を要しないと云ふ金錢上の關係ばかりでなく從來旅券左證其他渡米者に對する資格調查が非常に六ケ敷い殊に日本婦人に對し一層嚴重であつた爲め動もすれば感情を害するやうな事もあつたが今回シドノア總領事が旅券の二重左證を全廢したのは日米兩國親善の爲め大なる効果を與へたものである』(横濱)

ダイナマイトを密輸した主魁 下關へ護送

昨年十一月下關水上署に檢擧されたる內鮮人共謀の爆藥大密輸事件主魁の一人下關生山本磯松は朝鮮に逃走中捕られ九日下關へ護送し來れるが直に檢事局へ押送し取調を開始せり(下關特電)

朝鮮に新しく民族美術館を設立すべく企てた

柳宗悅氏入城

今や消滅の悲運にある朝鮮民族の藝術——例へば新羅朝の佛像や高麗朝の磁器や其他の過去の藝術品は散逸し民族藝術は將に滅びやうとしてる今日、朝鮮の民族藝術の特徵と復活を企圖して朝鮮民族美術館設立を叫び出して柳宗悅氏は過般

其の趣意書 を各方面に配布して事業の遂行上、著々步を進めてゐたが朝鮮二千萬の人達にも此計畫の理解と援助とを得べく急遽渡鮮して十一日夜入城、府內岐芝洞典東旅館に投宿し約十日間滯在すべしと水原驛迄出迎へたる記者に對し柳宗悅氏は語る『今度の渡鮮は全く美術館設立の用向です約十日位

京城に滯在 の豫定で日程なぞは未定です入城の上各方面と打合せてからです、美術館の仕事は幸ひに一般の援助を得て既に寄附金も多少集りました計畫の具體的な事は未定ですが朝鮮の民族藝術に對して私は心から敬愛を持つてゐます何時代を問はず立派な藝術品が妙くありません現在私の家には貧弱ながら

三百餘點の 藝術品がありますが勿論ポケットマネーで買集めたものですから大したものではありませんが朝鮮の味が滲み出てゐて其寂しい線や模樣が私の心を慰めてくれてゐます。私の美術館は何時代を限らず失はんとする民族藝術の作品を網羅する筈ですが何時建設し得るか今日では未定です。今度純朝鮮の旅館に宿りますが私は

千葉の住居 で朝鮮漬(キムチー)を漬けて愛好してゐますから溫突も朝鮮料理も大丈夫です』出迎への朝鮮青年達に取卷かれて快談を續けつゝ入城したが氏の口から新しい村の中心である武者小路實篤氏も本年中か來春は朝鮮を訪れるとか漏してゐた

大法螺を吹いて强奪

四日午後八時頃平壤府館坪里二八李長植方に氏名不詳の鮮人男一名侵入し當時戶主不在中なりし爲め同家の男某に對し自分は上海假政府の軍資金募集員なりと稱し金二千圓を提供せよと迫り若し應ぜざれば射殺すべく自分は短銃二挺を所持せりとて懷中より取出すが如く裝ひ巡査の二三十名位は容易に射殺し得るを以て悟せよと脅迫し長男某が持合せの金十圓を出金したるを受取り更に殘金は後日受取るべしと言ひ殘して何れにか踪跡を晦ましたるが目下平壤署にては行方嚴探中なり(平壤發電)

怪しき鮮人 鐵路署に擧

鐵路署では十一日正午頃短銃所持の鮮人四名を擧した或は既報の不逞漢に關連あるものゝ如く測さる

公設の柴炭市場

三ケ所に設ける

從來京城府內には光熙門內、柴養洞、義州通り等の三ケ所に柴炭市場があつて此處から市內各方面に鮮人の松葉、薪木等の商人が牛に荷を積んで商てゐたが右三ケ所は昨年三月に期限滿了となり府では來夏より光熙門內並に安國洞等の二ケ所に新な公設柴炭市場を造ることゝなつたが其後京城市中に鮮人の柴炭商人が牛を引いて橫行し爲めに市內の交通其他街の美觀をそこのう事一方でなく市民の迷惑にもなることが少くないので今回京城府廳では西小門內の私設の他に光熙門內、敦義洞、安國洞の三ケ所に公設柴炭市場を設置し在來一荷五錢の料金徵收を撤廢して全然無料開放すと云ふことして府尹よりは市內五警察署に其旨を通達し鮮人商人の取締方を依賴することゝなつた

流行病攻の京城

今年の流感は惡性だ 豫防注射を行ひたい

昨年夏以來京城の天地に襲來した傳染病は實に根深い要素を持つてゐるらしい恰も八月四日市內昭和洞に鮮人某が

眞正虎列拉 として發覺されてより以來十月八日に至る迄に一千六十五名の患者を出し內死亡者八百八十三人を出してより當局も極力之が防疫に努めたものゝ手を替へ品を換へて其後腸窒扶斯の發生から猩紅熱の流行に移り漸く二十四日迄に

腸窒扶斯は 二百三十一名、猩紅熱は百五十一名の患者を續出して越年し新春勞頭新に惡性感冒の流行を見るに至つた、既報の通り龍山陸軍側の猖獗に次いで京城府內も漸進的に患者を增加しつゝあるが市內開業醫の各方面に亘つて

二三の患者 を有しない向きは絶對にないと云ふので昨今は頗る形勢惡るかでなく萬一一昨年の如き猖獗を極めるに於ては最早市民も助からぬことはないい譯である尚ほ今年も流感は內地に於ても極めて惡性と云ふ噂で油斷する時は直に肺炎を併發して必ず死に到るさうだ

右に對して 越川京城府廳衛生主任を訪ふと『全く流行の域に進んで來てゐるそうで當局として此際流感の豫防注射でも施行したいと思つてゐるので京畿道に照介中』と云つてゐた

本社優勝旗爭奪 全鮮歌留多大會

期日 一月十六日自午前九時

場所 南米倉町 京城俱樂部 (觀覽者歡迎)

會費 金九十錢(當日持參)

賞品 一等金牌 二三等銀牌 四五六等銅牌 以下十等迄副賞多數

主催 京城日報社

觀世會創立

公州の觀世流謠曲は中井先生敎導の下に最近の修學者四十餘名を算するの盛況となりたるを以て同好者相集まり九日午前十時より料亭湖月に新年宴會を兼ね觀世會々則を議し斯界の發展と會員の親睦を圖ることを期せり同日十餘番の素謠ありたる後役員の選擧を行ひ後酒宴に移り各員の獨吟ありて八時盛會裡に散會せり。因に當選したる役員は左の如し

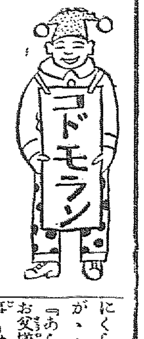
▲顧問 菊地法院長、關水三部長、外山の諸氏

▲幹事 安田商行、小野修徹、宮久尾濟、大西幸吉、野崎清太郎の諸氏

酉の年

東大門小學校 第五學年 永島豊子

『今年は何の年かね』孝雄』知つて居るくせに、自分の年だもんだから、何…んだわざと、聞いて』幾度かこんな言葉をくりかへし〳〵來るのである。西年を私は待つて居つたのである。かうなると、いつもいぢめる隣の鷄を、むりに呼んで、米を蒔いてやりながら、『お隣の鷄さん、今年はお前さんの年ね、あたしもよ、ほんとにうれしいのね。これからはいぢめないから、そのかはり、畠の野菜の葉を食べないでちようだいよ』鷄はうなづく樣にまつかなとさかを左右にふりつゝ、『コッコッ』、鳴いて居る。『あはゝゝ、さう御ていねいにもてなされるのならお西さんはもう恐い者はないだらうよ。あはゝゝいたちこいふものが居つたかな。それでもいたちの番は豐年からお西さんは幸福な生涯をくらすかな、あはゝゝ』私は思はずひよいとふりかへると、まあにくらしいお父さんが…。『あらいやだ』お父樣はそれには返事もせず。『そら幼年世界が來た、孝雄が讀つたらおやりなさい』『まあ、今頃』お父樣はかつぽう着の上におおきになつて、それでも『あはゝゝ〳〵』と笑ひつゞけながらお茶の間の方へいらつしやつた。私は其後すがたを見送つて居たが、やがて氣が附いた樣に、幼年世界の表紙に目を落した。『あら〳〵こゝにも鷄の繪が附いて居る』私はうれしさうに、ほゝゑんだ(をはり)



美術獎勵會

既報美術獎勵會は當小本町二丁目伊藤東一郎氏方に假事務所として本月十五、十六兩日南山町梅廼家にて陳列會開催一般の入會を希望すと因に會費は開會の都度金二圓を徵する由

掏り損ね

全南唐津郡鶴川面土場里鄭昌翼(二六)は六日午後十一時廿分大田發列車中にて同乘者たる群山本町釜山商業學校生徒下川の財布を掏り取らんとしたる處を列車に乘り居たる帝刑事に見付けられ逮捕せられたり(大田)

○楠本氏の寄附 元釜山警察署長として令聞ありし楠本秀平氏は七日附郷里仙台より現金二十圓を釜山第一同五十圓を第七尋常小學校に寄贈方釜山府廳に依託し來れりと(釜山)

義太夫界

▲正月は淋しいものに極まつた譯では無いが各稽古場は先づ閑散、八日頃からボツ〳〵稽古を初めた所もあるやうだが連中の出揃ふのは何うしても月が變つてからだらう▲昇之助昇菊姉妹一座が來るとか大阪の女義太夫が來るとか一部で噂はあるがこの頃の樣に寒くては語る者も聽く者も困るだらう▲吾家の大八は品行者に對し『今年から酒を斷み藝道を勵みます』と云つて居るが京城も太棹會は年々減る一方で是れも花柳界不景氣の影響か▲不景氣だと云つても昨年來の各稽古場の連中を調べて見ると二割方增加してゐる、京城龍山を通じて二三年前まで百人足らずであつた天狗が最近二百人餘に殖ゑた、是れを見ても斯道の盛んである事が分る

工關釜連絡船

釜山發 朝七、五〇 夕八、三〇

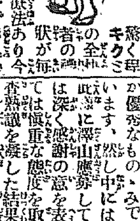
十三日 朝、壹岐丸 夕、高麗丸

十四日 朝、對馬丸 夕、新羅丸

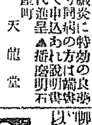
十五日 朝、壹岐丸 夕、高麗丸

十六日 朝、對馬丸 夕、新羅丸

競爭入札 購買 朝鮮總督府遞信局 一、一號書箱貳拾六個外拾六點 詳細一月十三日ノ本府官報ニ在



ね小便と 小便近き人へ 毎日來る新發見の療法あり今日人助けの爲めハガキで申込の方へ無代進上す 東京市京橋築地町 電話京橋三九七六 救世院

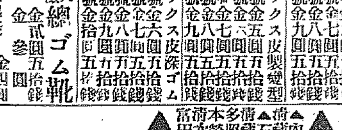


ぢんぞう炎 腎臟炎に特効の良藥あり同病の方は無代にて申込あれ說明書進呈 天龍堂

月やく 害なく下りる 月やくの不順にて人知れず苦勞や心配せる人を救ふて上げますから私方へ御申込なさい返信料添へ申込あれば害のない良法を秘密で致します 兵庫縣明石市中町 太平堂

アナタの胃病にはマーゲン 強胃消化錠 八木田博士御處方 島田博士御鑑定 本劑の特色 二博士確證の本マーゲンは獨逸式に胃病の根本と其原因を除去し胃の機能を盛んにし消化を佳くし食慾を増し胃弱を治し胃を強壯にす 大阪市東區上本町五丁目 田畑保樂房

安心の出來る靴



ボックス皮製編上 一號金五圓五拾錢 二號金六圓五拾錢 三號金七圓五拾錢 四號金八圓五拾錢 五號金九圓五拾錢

ボックス皮製短靴 一號金五圓五拾錢 二號金六圓五拾錢 三號金七圓五拾錢 四號金八圓五拾錢 五號金九圓五拾錢

ボックス皮深ゴム 一號金六圓五拾錢 二號金七圓五拾錢 三號金八圓五拾錢 四號金九圓五拾錢 五號金拾圓五拾錢

耐久保險 總ゴム靴 短靴 金貳圓五拾錢 金參圓

紳士向 短靴 深靴(赤黑共) 金四圓 金四圓五拾錢 御注文の節は足袋文數御通知の事 送料實費に付御送付申上候 御希望の方は郵券貳錢を要す 卸賣御照會 東京府 京橋幸町 日野製靴店 電話京橋一二七九番 振替東京九七一

五百圓懸賞圖案當選發表

▲一等金壹百圓 一名
東京府下大森 內藤三郎

▲二等金五拾圓宛 二名
東京府下新井宿一三七三 木村配天
大阪市南區大寶寺町東ノ町二十一平山いち方 五ノ一八八 小川軍次

▲三等金貳拾圓宛 三名
横濱市元町 箱根商會內 笠野サクロ
京都市古川町仁王門下 中原圖案所內 內田紫鳳
京都市中京區 堀川西入 大隈潔

▲四等金拾圓宛 五名
東京市本郷區千駄木 服部晃三
神戸市兵庫小松 大數米三郎
通三丁目二十五 八木虎雄
横濱市北方町 藤本和平
東京府下西大久保 鈴木日兵

▲五等金五圓宛 二十名
▲東京府鈴木俊夫 ▲金澤市瀨川直知 ▲名古屋市梶川紫 [illegible]

▲六等金貳圓宛 廿五名
▲朝鮮加藤如立 [illegible]

▲七等ホーカー化粧品詰合箱(壹個宛五十名)
▲內田紫園 ▲齋田右近 [illegible]

▲八等ホーカー化粧品一個宛五十名 略す

ホーカー化粧品懸賞圖案審查發表

豫ねて募集中であつたホーカー化粧品廣告用懸賞圖案審查の結果を發表致します、應募數凡て五千二百七十二點、其の大半は優秀なもの、みであつた事は本舖の私かに誇こする所で御座います、然し中には又隨分下らぬ物も澤山ありましたが兎に角に深く感謝の意を表します從つて本舖に於ても其の審查に就いては愼重な態度を取り數名の專門家を煩し約十餘日に亘つて審查熟議を凝した結果左記百五十餘點の優秀なるものを選拔した次第で本舖の非常に光榮とする所で御座います。只審査大體の方針を廣告用の性質として技巧よりも意匠に重きを置いた結果折角の苦心努力の作に對しても或は酬ゆる事の薄い物があるかも知れませんが其の選は御容赦を願はなければなりません結局嚴密なる審査の結果、一等一名、二等一名は之に相當する價値あるもののなきため之を削除し之を以て五六等を增加しました聊かながら多數の方々の努力に酬ゆることに致しました以上簡單ながら御禮旁審査の經過を一言申上げて置きます

(七大化粧品)

色白く美人となる ホーカー液
晴衣の襟を汚さぬ ホーカー白粉
綠の黑髮 ホーカー美髮液
肌を滑らかに ホーカーオナー
美女の御用 ホーカーパット
化粧料 ホーカークリーム白粉
家庭用 男女美髮 ホーカーポマード

東京神田和泉橋 本舖 堀越嘉太郎商店 電話神田一四三番 一四四番 振替東京一五六

日本郵船仁川出帆
▲大連太沽牛莊行 高砂丸 月 日正午出帆 濟州丸 月 日正午出帆 花咲丸 月 日午前出帆
都合ニ依リ早發スルコトアルベシ 本船出港一時間前ニ乘客取扱 客送迎船ハ以テ旅客御送迎可致 御乘込ノ際ハ船客ノ御斷リ 仁川海岸町一丁目 電話十番

共同汽船仁川出帆
▲芝罘大連行 第一共同丸 一月十五日午後八時 十一月十七日正午 日後出帆
阿波共同汽船株式會社 仁川代理店 本町四丁目電話二四、一七三番 野口商會 元山代理店 田口回漕店 京城取次店 河村運送店

尼崎汽船仁川出帆
▲群山、木浦、下關、神戶、大阪行 赤城丸 月 日後五時 一心丸 月 日後五時 晴江丸 月八日後五時
印船客御斷 仁川海岸町 高杉回漕店

互光商會汽船出帆
元山、西湖津、新浦、城津、清津行 日夜 日後五時 釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 日後九時 日後五時
取扱店 釜山 大池回漕部 元山 田口回漕部

朝鮮郵船定期
朝鮮郵船株式會社 電話二三三番 釜山支店 佐藤町 電話一八四番 京城取扱店 元山支店 大阪商船會社

元山出帆(取扱店吉田回漕部)
清津丸 一月廿一日 京城丸 一月十六日 穩城丸 一月十六日 立神丸 一月十八日 宗山丸 一月十三日 釜山丸 一月廿四日

釜山出帆(取扱店大池回漕部)
新發州丸 一月廿一日 會寧丸 一月十三日 成鏡丸 一月十九日 會寧丸 一月二十日 釜山丸 一月廿三日 金海丸 一月廿七日 昌平丸 一月十四日

木浦出帆(取扱店山野回漕部)
櫻島丸 新義州丸 慶州丸 公州丸 新義州丸

仁川出帆(取扱店廣岡回漕部)
櫻島丸 新義州丸 全州丸 鎭江丸 平壤丸 江原丸

大阪商船仁川出帆
山本太郎丸 天智丸 石見丸 南浦丸 長良川丸 宮島丸 基隆丸
大阪行 一月 日後四時 打狗行 基隆行 上海行 神戸大連行 南洋行 歐洲行 一年四回 每月一回
御注意 ◎御乘船は出帆時間前に ◎御乘船客本船へ御出帆 大阪商船株式會社 仁川支店

米艦の機關長
我司令部を窺ひ
步哨に射殺さる

一月八日午後八時二十分浦鹽ピーター大帝塔に我が派遣隊第十一師團司令部の兵が步哨勤務中一人の怪外人が忍び入り懷中電燈を以て我が司令部の建物及び步哨兵を照したるため我步哨兵は露語にて誰何したるも何等の答なく通過せるより我步哨兵は三十米突を追跡し更に露語を以て『露西亞人なるや米國人なりや』と呼びたるに『知らぬ〳〵』と答へ手にて左ポケットを探り懷中電燈を步哨兵につきつけ照らしたるより步哨兵は二三步退き防禦の姿勢をとりたるに彼れは無言の儘突如短銃を發射せるより哨兵は直に應擊したるが該怪外人はよろめきつゝ逃走せんとしたるを以て更に一發を見舞ひたるに其儘行方不明となれり一方銃聲を聞きたる我兵は現場に集合し附近を搜索したるに一挺の短銃と血痕の點々として滴れるを認めたるも何國人なるや不明の中に拂曉となれり然るに昨日米艦の副長が我司令部を訪ひてはじめて右怪外人は亞米利加戰艦アルゲニー號機關長ラングツン大尉なる事判明したり大尉は軍艦に戻りて後死亡せりと（浦鹽十日發電）

議會明けの劈頭に
軍法會議法提出
改正重要項目の骨子
朝鮮軍々法會議の內容
第二十師團　大山法官部長の談

昨年議會解散の爲め御流れになつた軍法會議法改正案は休會明け議會の劈頭に愈提出される事となつたらしい現行法は僅百十一條で被告に取つては甚だ心細いものであるが改正の重要項目は裁判が公開されると共に傍聽も許され且辯護の制度も設けられる事となり法律上に就て上訴の道が開かれる事になるのである重要なる骨子は訴訟主義で原告官を設けた點であるとが細かい手續となつて五百六十一條の法律となつてゐる朝鮮軍々法會議法案は改正の軍法會議法を朝鮮軍に適用するのであつて其第二條には陸軍々法會議法の適要に關しては朝鮮軍々法會議を師團軍法會議と看做し軍司令官の守備地域を師管と看做すこと明記されてある朝鮮軍法會議は軍司令官を以て長官とし改正の軍法會議法が施行の日から實施さるゝものなりと云々

蜂須賀侯の全國行脚

貴族院議員蜂須賀正昭侯は思想界動搖の際敬神崇祖の一方法として神宮奉齋會副總裁に就任したるに就き先づ伊勢神宮に參拜し次いで全國各地行脚巡廻する事に決心し十二日午後九時東京驛發宇治山田に赴き十三日兩宮に參拜したる後神宮皇學館にて第一回講習を終り就職披露の招待會を催し十四日は三重縣師範學校にて講演を爲し之を振出しに全國各地行脚講演をする筈なり（東京電報）

村野氏危篤
乃木神社を建設した人

軍神乃木將軍の忠烈に感激し巨萬の財を投じて乃木神社を建設し其名を普く知られたる村野山人氏は神戶の自邸に靜かに老後を養ひつゝありたるが舊臘二十九日マラリヤに冒され四十度の高熱を示せるより京都より中西博士の來診を求むる等療養に努めたるも容態昨今思はしからず何分七十四歲の高齡のことゝて夫人を始め親戚の人々枕邊に附切り看護に手を盡くしつゝあるが頗る重態なりと因に氏は壯年の頃臺灣征討に從軍し其の際マラリヤに冒されたることあり其後時々同病の爲惱まされ居たるものなりと（神戶電報）

齡五十歲前後にしてメルトンのインバネスに高貴織の袴、七子の羽織、縮緬兵兒帶、金緣眼鏡と云ふ一見立派なる紳士風にて懷中には若干の金子と鶴峰と刻したる印形ありたるが探查の結果右は日本水力電氣株式會社專務取締役鶴峰卷松と判明したるが同人は舊臘卅一日會社より迎ひの人來り本鄕森川町五五の自宅を出でたる儘なるも家人は旅行にてもなしたるものならんと思ひ今日迄搜索願もなさざりしものにて外出以來今日迄の行動明かならざるが平素酒を嗜める事も弱き方なりし故酒に醉ひたる末變死したるものならんとの事なるが又財界の變動に起因するものなりとも噂せられ居れり（東京電報）

明瞭となつたクロポトキン翁（九日東京にて）

モルヒネの大密輸入
大信丸ボーイの惡事

門司稅關にては先頃來モルヒネ密輸入の大檢擧をなしつゝありしが去る三日大阪商船會社の汽船大信丸が天津より門司に入港したるより稅關吏員は嚴重なる荷物の檢查を行ひたるに塩酸モルヒネ十五罐を發見し其密輸入嫌疑者として同船ボーイ富山縣生れ石垣松次郎（二九）を取調べたるに同人は主犯者に非ずして主犯者は大分縣生れ同船ボーイ取締大野保（三四）なること判明したるが同船は既に神戶に向け出帆したる後なれば直に稅關吏を神戶に急行せしめ同船を待ち受け高野を取調べたる結果遂に包み切れず自白したるが之に依れば右十五罐の外四罐を船中に隱匿し居たるも航海中に投棄したるものにて尙大正九年十月二十三日より十二月十九日迄の間に前後九回に亘り六十五個、重量十二貫、市價二十萬圓近くの塩酸モルヒネを大阪府西成郡西濱文次郎の依賴を受け天津なる文次郎の弟重藏との間に運搬しつゝありたるものなりと（門司電報）

八幡製鐵所
不正事件
上告決判

足掛四年に亘る八幡製鐵所不正事件は去る大正八年六月十八日長崎控訴院に於て判決言渡ありたるが堀宮太郎以下之に服せず上告し大審院に於て判事末弘嚴石氏の手にて審理中の處十一日左の如く判決ありたり（東京電報）

堀宮太郎懲役八ケ月追徵金四萬六百四十一圓九十四錢▲元株式會社大阪鐵工所八幡代理店主都留貫懲役六ケ月▲元製鐵所技師布目陸吉懲役一年追徵金八千圓▲元製鐵所技師鋼材部長稅長牧竹吉懲役八ケ月追徵金三千圓▲元製鐵所鋼材製板課厚板工場技手松浦智之懲役八ケ月（三年間執行猶豫）追徵金一千圓▲大倉商業株式會社取締役大倉發身懲役八ケ月▲元株式會社大阪鐵工所常務取締役山口力懲役六ケ月▲元株式會社大阪鐵工所取締役木村錦之助懲役六ケ月▲元製鐵所技師兼臨時建築部技師工學博士柏原時次懲役三ケ年追徵金六萬四千九百四十圓▲休職製鐵所技師兼臨時建築部技師工務部技師藤尾巧懲役八ケ月▲株式會社高田商會無限責任社員高田信次郎懲役六ケ月

夫婦共謀で詐欺
使用人をダシにして
大金を捲き揚ぐ

平壤府柳町居住鎔鑛業興野官六は財界好景氣の一昨年平壤に來り大和町に電氣商を營み平壤妓二浦間を往來して盛に商賣をやつてゐたが此間同人は市內某妓に血道を揚げて何時も

好景氣の夢を見てゐたが昨年度以來の財界の打擊に進退谷まり昨年十一月店をたゝんで柳町の鑄物工場に住み込み鑄物製造販賣のみに從事したが貧窮山の如く其日の生活にも困る狀態となつたので惡心を起し自分方使用人

進藤通が 曾て興野の妻敏子の生徒たりしことあり且又通の實家は相當の資產家なれば興野夫婦は通が此程橫領嫌疑にて平壤署に留置せられたるを奇貨とし通の實家に向け此の度店の金一千餘圓取引先商品二千圓を橫領し目下平壤警察署に留置せられたれば穩便に濟ませたいから

送金せられよと書面及び電報を屢々發して九百圓を詐取し尙其後も通信に依りて通の實家より捲上げんとしてゐたところ此程平壤署刑事に探知せられ十日夫婦共平壤署に引致取調べを受け妻敏子は放還せられたるが興野は其儘留置目下取調べ中である尙進藤通に對する橫領事件は證據不充分で放還された（平壤）

龍山の劇藥情死
男は佛敎專門學校の出身
女は彌生遊廓の娼妓桃太郎
無理心中の形跡あり

龍山元町一丁目某古物商方寄宿埼玉縣生れ殖產課龍山分局雇員落合禪定（二）は佛敎專門學校出身なるも品行不良の爲某寺より破門され昨年十月前記殖產課に雇はれたる者なるが昨年來より龍山彌生遊廓一富士樓抱へ娼妓

桃太郎こと 島根縣生れ淸水はな（三）と馴染を重ね屢々登樓しゐたるが禪定は不義理の借金に首も廻り兼ね十二日午前八時一富士樓に飄然と登樓し二階四疊半の室にて桃太郎と共に昇汞水十ガラムを嚥下し情死を圖りたるも死切れず苦悶中仲居に發見され直に其筋に急報し應急手當を施したり目下兩人共

虫の息にて 女は幾野病院に收容し男は直ちに鐵道病院に擔ぎ込みたり兩人共樓主並に警察官吏に宛て遺書六通を認めたるが前後の情況より察するに男より無理心中を企てたる形跡あり女は昨年十月前借千百圓にて山より鞍替し來りたるものにて同樓唯一の美人なり

東京の疑獄
益々擴大

東京市疑獄事件に關し元市會議員斯波厚氏は十一日檢事局に拘引取調べを受けつゝありしが同夜九時三十分遂に收監されたり（東京電報）

昨今の順化院
猩紅熱を筆頭に入院患者が多い

流行病と云ふものには必ず避病院とか順化院とか云ふものゝ必要がある、昨夏より立て續けに襲來した傳染病は一時京城仁堂の順化院に

一大恐慌を來し增築工事をも餘儀なくせしめたがその順化院に於ける昨今の狀況を訊いて見ると本日の入院患者は猩紅熱の四十六人を筆頭にヂフテリー一人、腸窒扶斯四人と云ふ數字を現してゐる。其內內地人二人鮮人一人が施療患者で他は悉く有料患者で然も猩紅熱は殆ど中流以上の家庭に於ける子供に多く最年少者一歲から十二歲迄が四十二人で大人が四人である、此等には

中流以上の家庭だけに恐く附添人があつて三十八人共に生活してゐる譯で右の人員に現在の看護婦七人醫師二人其他雜人等を加へると總數六十五人餘になる、以て如何に猩紅熱が猖獗して然も小兒の健康を蝕してゐるか、明瞭に說明されて各家庭の注意を喚起するに足るものがある、尙京城の順化院には現在有料病室が一等二室二等四室、三等十室で三等室は六人收容となつてゐるが

入院料は 一等三圓、二等二圓、三等一圓、と云ふ規定になつてゐるが其筋の眼に映じた貧困者は所謂施療室に混入さるるので此の部屋には優に二百人を收容し得る能力があると云ふ、それでも昨今は附添人の多いこと猩紅熱がより多く收容されてゐるので賄部は可成り忙殺されてゐる

中將覺彼長秀式（十一日撮影）

巡査殺し一味の公判
來月下旬か

十二月四日鍾路警察署近藤、李の二刑事を殺害したる元兇金道元外二十三名の普合團員は十日京城地方法院豫審廻付せられたるが一件書類は數千ページの浩瀚なるを以て公判廻付期は多分二月二十日頃に至るべしと

鮮女の萬引

府內貞信洞六三六洪淳珍（三一）同妻金姓女（三〇）は共謀し自宅に寄寓する甥洪千孫（三）を少女風に裝はせたる上之を伴ひ昨年三月以來十數回に渡り市內各所の時計店に至り洪千孫に時計の値段を尋ねしめ居る隙に陳列棚の時計を窃取して自分等の腹を肥し其額數千圓に達して居るが惡事遂に成らず東大門署に引致訊問して居る

魔の手を脫れて（下）
命拾ひをした話
馬賊團は斯うして慘虐を擅にした！

官兵は馬賊隊に加はり忠勤を勵むことに誓約して許され直に部下に早替はりをした。同地には採木公司作業事務所があつて日支人が作業に從事して居つた其の內日本人の事務員や職工四名居つたが其の內二名は捕へられ宮本と云ふ

大工は遂に官兵の銃丸に當つて死亡した捕虜に成つた松本某は二萬圓を要求されたれに應ずる事が出來ない爲に其殺さる、筈であつたが其の前夜步哨の眼を偸んで逃亡し危く一命を拾つた。亦巡警局の通譯たる一鮮人は監禁中逃走する所を發見されピストルで

射擊され 頸に命中して打倒れたが辛うじて鮮地に逃ひ込んで命だけは助かつたが却々の重傷で目下治療中である。同地を完全に占領した長江好は巡警局の電話を使用して長白縣知事董英森氏を電話口に呼び出し二十道溝に至る區間の土地及び巡警局占領の通告を爲し更に

長白府を 攻略する目的なるを以て應戰の準備を爲すべき由を通告した。隨分痛烈な通告であるが縣知事は應戰の意なきが故に長白府役人はどうか止めて貰ひたいとの哀求があつたので長江好は然らば軍資金十萬圓、毛皮衣七百着、皮の支那靴七百足、麥粉若干を本日より

三日以內 に輸送すべしと命令し縣知事及商務總會は軍資金十萬圓を八萬圓に限じ且期限を五日間に延期せられむことを乞ひ、長江好は言下に要求變更を謝絕した。然るに十九日午前一時に至り縣知事は電話を以て獨立軍の要求全部を拒絕し且兵七百、機關銃一門到着したれば

直に應戰 すべしと通知したさうで長江好軍は大いに怒り翌朝二十道溝附近の人家を悉く燒き拂ひ十九道溝に進軍十九道溝占領、其の北方高地に散開して官兵の逆襲を待ちたるも官兵は却て獨立軍を恐れ僅に一里に過ぎざる長白府に逃げ來つてしまつた。隨つて自分等も惠山鎭に假寓して馬賊隊の來襲が何時か〳〵と待ちつゝあつたところ、

馬賊隊は 長白府住民が他に逃走した以上之れを攻るも効なく反て兵員を損じ彈丸を消費するに過ぎないと云ふので一時部隊を奧地に引揚げたのであるさうである。馬賊隊の背進により長白縣十九道溝以西は安心の胸を撫下したが長江好一隊が其の奧地に居る以上到底安心する譯に行かないので今に戰々恂々として居るやうだ。

僞造の鮮銀券で
買物に來た支那人が
我が憲兵に捕まつた
浦鹽で僞造

最近國境地方に於て露國過激派の僞造せる朝鮮銀行券を行使する者尠からずとの風說盛なるが舊臘十六日午前十時三十分頃浦鹽春西門外鮮人雜貨商朴臣若方に一名の支那人來り買物して代金を支拂ふべく新しき鮮銀

五十錢券 百圓束を取出し支拂せんとしたるを通行中の我が憲兵之を現認し仔細に取調べたるに僞造紙幣たること判明せしを以て同人を兵站司令部に同行を求め出所を訊問せるに彼は浦鹽春西門外某材木商店の雇ひ人と云ひ其の陳述頗る曖昧なるより

身體檢查 をなしたるに尙八枚の鮮銀券を所持せるを以て支那官憲に引渡したるが彼は浦鹽に日本紙幣の僞造あるを聞知し十二月七日買入れの爲め渡航し浦鹽停車場西方高麗院と稱する部落の鮮人旅人宿安某方にて僞造紙幣五十錢券百圓に付四十圓の割にて二百圓を買ひ求め其中九十六圓を途中

汽車汽船 其他の諸費に行使し殘金百四圓を前記朴臣若方に於て行使し發見されたる次第なるが多分不逞鮮人の手にて僞造せしものならんと因に發見せる五十錢券は一の記號あるもの三十八枚、二號百七十枚なりと（浦鹽特電）

九州一周
耐寒飛行
日割決定

九州一周耐寒飛行日割は左の如く決定した（太刀洗電報）

十三日太刀洗鹿兒島間▲十四日鹿兒島都城間▲十五日都城大分間▲十六日大分福岡間

神田川に溺死體
屍體の主は日本電氣の專務取締

十日午後五時東京市神田區三崎町三の一附近の神田川に男の溺死體あるを發見し引上たるに年

十一日夕刻の停電

此節京電の點燈時間は午後五時十九分からと云ふ事になつてゐる。然るに十一日の夕暮れ時には此の規定に反して點燈時間が約一時間遲れたので自然各市民の夕食時を困らせた六時點燈後或方面は一回或方面は二回と十分乃至二十分の消燈をした之で年が明けて旬日を出でぬに二回の停電があつたわけである其原因は外線の故障で三相電燈線に影響を受けたのだと云ふことである

流感の魔の手
騎兵隊に及ぶ

第二十師團管下部隊の流行性感冒は步兵隊にのみ猖獗を極めゐたるが又々龍山騎兵第二十八聯隊にも其の魔の手を擴げ十日新患五名を出せり古兵一名は病症增進し目下危險狀態にあり步七七步七八步八〇各聯隊の流感は漸次下火になれるも步七九のみは依然として減退せず十日現在の患者數左の如し

隊號	新患	初發累計	現入院	現在隊	現患總數	死亡
步七七	四	三一七	三一	一五	四六	三
步七八	…	一三	六	…	六	…
步七九	一〇	二一八	七〇	四四	一一四	…
步八〇	九	一三	一	一二	一三	…
光州守備隊	…	一三	一	一二	一三	…
騎二八	五	五	一	四	五	…
計	二八	六八七	一一七	八六	二五三	三

尙は流感終熄の曙光は認めがたしと雖も昨年に比し症狀は輕微なりと

三人を慘殺して
被害者の家に放火

愛知縣東春日井郡鷹來村字田樂一三八櫻井重次郎（二）は十日夜六時同所四三小野田又次郎方に大刀を携へて闖入し又次郎の母トキ（六）同人妹トメ（七）及ひ同家に居合せたる同市南區房太郎妻吉田トク（四三）の三名を滅多斬にして即死せしめたる上同家に放火し同家一棟を燒失せしめ直に逮捕されたるが犯人は精神病者なり（名古屋發電）

演藝

▲壽館　開館以來大好評を博して居る喜劇ニコ〳〵會一行は近々當地を打揚ぐる筈であるが十三日よりの特別狂言及重なる役割左の如し

劇『心中競べ』三場　友八木村、甚三郎、若者源吉（一樂）、吹田亮平、北の華平『前如芳松（カルル）』▲村長高井慈右衞門、駒五郎（紅陽）、番頭久七（金樂）▲笑劇『浮世小路』二場▲社會劇『惠の水』一場▲喜劇『花嫁人』三場

▲黃金館　十三日より新寫眞と替へ▲連續活劇『魔人』▲新派『幻影の女』全五卷▲沖繩活劇『世界の眼』▲新劇『大阪城』全七卷

警察事故

▲市內芳山町四晉基東（二三）は昨年十一月下旬樓智洞二九米穀商金弘植から五百圓の約束手形を以て五百圓の借用方を依賴されしを奇貨として該手形を黃金町二の七六畑內竹次郎に持參百五十圓の借用之を橫領した事發見本町署に檢擧さる▲櫻井町二の一金木良之助方雇金興淵（二〇）は十二月廿日主家の留守中に十圓を窃取した事發見本町署に引致した▲南大門通五の八二京城旅館客引張連大（二八）は本月四日同僚二名と共謀御成町竹信旅館雇人花春に喧嘩を吹き掛け共上木枕或は鐵棒を以て毆打右眼外數個所に治療三週間を要する打撲傷を負はしめたる廉に依り本町署に拘引中の處十二日傷害罪で檢事局に送られた

聯合搜查隊の活動

平南第三部に於ては咸興平壤大同署聯合の下に不逞鮮人檢擧の爲め一大活動を開始し當時獨立團員四名を逮捕したるが右逮捕したる四名の者の自白に依り平壤署は廿七日早朝來活動を開始し新たに六名の獨立團員を逮捕目下嚴重取調べ中なり（平壤）

府內の小火

十一日午前四時二十分頃明治町一の五二西洋料理宮永□次方から發火し階天井一坪を燒拂して鎭火原因は煖爐の火から損害三十圓▲同日午後二時五十分寬勳洞雜貨商鄭文拜方から發火即時消し止む原因は溫突の不始末損害僅少の見込

憲兵の不忘碑
建設交涉

咸北鍾城郡對岸支那和龍縣三開四光、晴霞、三社居住の鮮人八百八十四名は夫れ〴〵記名捺印し李戰英外七名の代表者の名を以て鍾城憲兵分遣所志田所長以下同所員等の功績方に關し『永世不忘碑』建設の件を交涉し來れりと（鍾城發電）

興味ある懸賞問題
東京大相撲勝負豫想

東京大相撲春場所は十四日より開場に付き好取組十番を選び勝負豫想を募集す

（三杉磯　大錦
（千葉崎　常の花
（阿蘇嶽　源氏山
（大戶平　對馬洋
（小牛田山　大の里
（藤の川　九州山
（淸瀨川　兩國
（紅葉川　摩耶嵐
（鞍ケ嶽　福柳
（太刀光　鶴ケ濱

規定　右十組の取組をはがきに認め勝力士の肩に〇、引分に×、預りは△を附す事▲勝負は總て協會發表の勝負附に據る事▲最も多く的中したる者より順次等級を付し賞品を呈す但し同點者多數の時は抽籤に依り▲はがきの表面には必らず、京城太平通り京城日報社相撲懸賞係と明記する事

締切　一月十四日最終便の日附あるもの

賞品　▲一等一人　銀側懷中時計一個▲二等二人　上等反物二反▲三等三人　上等置時計三個▲四等二十八人　上等卷煙草一ボール宛

揚平に…

京畿道揚平郡古邑面新福里一〇二一令鴻洙（二）同砥堤面月山里李秉大（三）金永業（三）李俊學朴…府顧助金收斂有司を命ずとの辭令を携帶し昨年十月安城郡一竹面と稱し跳ゞベリを丸くし短銃の口と見せかけ書記方鮎克を脅迫し面長安金承に對し喝殺すると脅迫し二百圓を强奪せんとして遂に公金百二十二圓餘を强奪其外…十三日は同面事務所に侵入獨立

警察事故

府內紅把洞一五五黃順（二九）金億普（二〇）は十二月廿日貞洞一四田所顯太の注意中西大門署大年田刑事ら三百圓に達する物品を窃取し五丁目安子孫（二）は長箭町擔車…五五番地目（三）は前科三犯で其日大韓方で飲食して歸…始め山田は甚く嚙み付き負傷せしめたので本町署に告訴▲鍾路…は八日午前十時頃大漢門內にツカ〳〵と這入るので警官が差止むれば李は宮內に居る者といふ

設置に反對
九日演說會開催

運動を昨年十二月廿日の町會に於て…池田侯附近の土地六千坪を選定し遊廓…選定すべく…午同町聖樂亭に於て同問題反對期成會は九日正午同町聖樂亭に於て同問題反對演說會を開催し輿論に訴ふる筈…議を無視其後其筋に出願中なるが

連絡船上陸

十一日朝入港高麗丸上陸客▲一等二十名芝田…郎、同三男、佐々野喜吉、同シゲ、同和子、…▲二等五名…▲三等百廿四名

慶安太平記

第六十七席

小金井芦洲講演

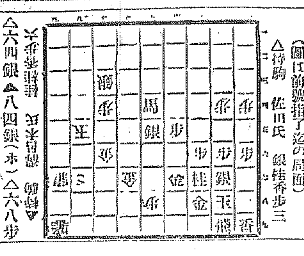
仙『これは先生、能うこそお出でなさいました、傳助は同道なさいましたか　玄『イヤ其事だが拙者飛んだ失策をした、途口が辷つてな　仙『何んと口がお辷りなすつた　玄『千曳の所へ往くのだから、仕度をしろ、能く悟をいたして何にも持つて往くなと……　仙『先生、貴公は誠にどうも御苗字を伺ふと大した方のやうに思はれますが、彼を恐れ過ぎて遂そんなことにも成るんです、で何うしました　玄『彼變に思つて大小を擱いて木刀を差て參つた　仙『詰まらないことを言つてお仕舞ひなすつたな、マア〳〵宜しうございます、何んの此方は四人、相手は高の知れた、お一つ御酒を召上つて勇氣でもお付けなさいまし……』と盃を獻した、大きな物で四五杯呷ると膽も滿分据はりましたから両人は仕度をして、後鉢卷襷十字に綾取り皆々一刀を腰に帶し　彌『サアもう先生お呼びなすつても好うございませう　玄『す、コレ傳助々々　傳『へエ、先生何ぞ御用でございますかい　玄『一寸其方に申付けることがあるから庭の方へ廻つて見れ　傳『へエ、畏りましてございます』縁側の物影に左右に二人づつ隱れて居たる所へ傳助がやつて參り　傳『へエ、參りましてございますが　玄『オ、傳助かッ』とヒョイと鬼松が物影から出て來て見ると驚いたのは大小をピタリと帶して居ります　玄『コレ、あれ程言ふたのに大小などを何故差して來た、傳『先生、イヤサ鬼松玄龍先生、今日御門人の千曳仙太郎殿と如何なるお打合せがあつたかは知りませぬけれども、何か巧んだ事を夫れと悟つて充分此の通りに支度を致しました、暫らくの間お厄介になりましたが私は今日唯今より暇を戴きませう、主從の縁を切つた以上は赤の他人、兩親の姓名は仔細あつて申述べられませぬが、自分の本名に立歸つて一個の戸村丹三郎、仲間を止めれば大小は帶しても少しも憚りのない身分だに由つて大小を差して來た、武士の表道具の武藝を敎ふる人にも似合しからぬ小心者、仲間の傳助を何と考へ違ひをなすつたか知らねど處にの松ケ枝に上げて置いて後に廻つて鐵砲で打たうとした、夫れから以來といふものは寢ても油斷は致しはしませぬ、今日も何か巧んで拙者の一命を取らうと云ふのではなからうかと存じて斯く支度を致した、サア痩ても枯ても一流の指南をして本多家の祿を食んで居る鬼松玄龍、辿れば繋がる弟子の千曳仙太郎、同門の松崎牛岩の両人も來合せて居るこのこと、いざ立派にお立會ひ召され』此時戸村丹三郎は乾度容儀を改めまして　丹『高の知れたる仲間風情を立派な武士が四人も掛つて斬つてたとあつては其方達が物笑ひ、アレ一流の武藝者が弟子の手を借りて仲間奴僕を斬つたと言はれなけりやア成るまいに由つて主從の縁を斷つて斯の如く支度をいたして參つた、サア三人の未熟者も是へ出て立會ひ致せ、腕は鈍いが汝等に斬られるやうな戸村丹三郎ではない、傍から來るか前から掛るか勝手次第に斬つて來い』と阿修羅王の如くに立上り刀に反りを打たして後に退つた有樣は實にどうも立派な者だ、物際に忍んで居た千曳仙太郎つか〳〵と其處へ出て來て　仙『默り居ろう下郎奴が、枝の下に廻る犬は打てぬと言ふ喩がある、然し汝のやうに主人に向つて廣言を吐くのみか、家來の分際として逆に主從の縁を切る抔と途方途轍もなき過言を申すなれば、拙者共も誠に斬好い、如何さま汝の申す通り仲間傳助にては吾々も仕事が仕難いけれど戸村丹三郎とやら申す以上は或は武士の片割れでもあらうか、愈以て許し難き、ソレ各お出會ひ召され　四人『心得たり』〇『合點……』とバラ〳〵〳〵バラツと右左から踊り出した。

パン
業務擴張 品質本位
永樂町二 神戸屋

皮膚科
(診察夜九時迄)
皮膚病 黴毒 淋病
(入院隨意)
京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一七〇參

將棋新手合(六)

角落 六段▲溝呂木光治(京城) 三段△佐田晁作(遼陽)
於遼陽佐田晁作氏宅
(圖は前號指了迄の局面)
△持駒 佐田氏 銀桂香歩三



△六四銀▲八四銀(ホ)△六八歩▲同金△五七銀▲六七歩▲六九歩▲七八金△一五歩▲同歩△同香▲七七と△一二香ナル▲八六玉△一九飛▲一八歩△同飛▲五九歩ナル△一三飛ナル▲五八と△八三龍▲八五歩△五六銀▲九六龍(以下次號)

▲溝呂木六段講評
▲(ホ)八四銀以下入玉より致方なし

最も安値な
和洋折衷宴會
八景園新白水で致します
新年宴會其他に御利用を……(電龍山四六番)

一月十四日

(舊暦)十二月六日 ▲金曜日▲丁丑▲五黄 ▲暗劍無し▲大安▲危 宿▲建

▼五黄▲僅な事より大損失を招致すよく周圍に氣を配るべき日
▼六白▲日輪天にありて四方を照すが如く盛運なる日待人來る
▼七赤▲勇氣に充つ按排宜しきを得て相當の好果あり進んで吉
▼八白▲輕々しく引受事して後悔する日新しき計畫見合すべし
▼九紫▲焦らずとも調まりよく目下より立てられて愉快なる日
▼一白▲進退共に過ぎては不利
▼二黒▲圓滿合せ來るべく目上の意に從うて一層の利得を占む
▼三碧▲辻褄の合はぬ事ある日
▼四綠▲針小の口舌棒大の爭議となるべく近身の間柄にも注意

新義州年賀

新義州郵便局に於て取扱ひたる年賀郵便數は差立二十二萬六百三十通[illegible]

[illegible]にては十日より毎日午前七時より同四十分迄左記の通り寒稽古を擧行する由(大田)[illegible]

[illegible]金六百圓を寄附したり

▲絹綿紡織招宴 昨年十二月中大分縣中津町に津絹綿紡織株式會社と安東縣元安藤洋行絹毛紡織工場とが合併して日華絹綿紡織株式會社と改稱[illegible]

▲日鮮融和會講演會 平壤内鮮合同青年會にては[illegible]日午後六時より公會堂に於て内鮮融和會講演會を開催したるが當日は[illegible]

[illegible]で南相爵氏及び邊見判事來賓を代表し謝辭を述べ宴に移り盛會裡に散會せり(安川)

▲安東新年謡曲大會 安東謡曲同好者發起し寶生兩會合同新年謡曲大會は九日午前十時より[illegible]

[illegible]務課長其他大田の銀行會社金融組合當事者は七日午後六時より料亭富士家に於て懇親會を開き和氣靄々裡に散會したるは同十一時頃なりし因に[illegible]

[illegible]武藏野に於て開催せられたるが定刻に至るや藤本幹事の挨拶あり引續き内田隆雄、古荘仁太郎、森岡二三、富田晋一諸氏の五分間演説[illegible]

有田音松
りん病 ばい毒
特別八円 並三円 送料十二銭
特四円 並二円
三円 送料十二銭
請合藥
◎淋病藥主藥は治淋劑とし梅毒藥主藥は驅梅内服藥として醫藥學上最有効と確定し歐米醫科大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は
分析料 百圓進呈
◎あらゆる治療を試すも効なき患者は兎に角一度來談あれ
本舖東京大阪 有田音松
東京日本橋通四丁目 大阪心斎橋筋本町
發賣所 有田ドラッグ 京城南大門外電車通
朝鮮專賣所 有田ドラッグ 長電話二五六七〇振替京城四六七
鮮滿專賣所
京城黄金町電車通 仝鐘路十字街 龍山三角廣場 釜山辨天町二丁目 群山東榮町 木浦榮町 元山本町二丁目 平壤道廳正門向 鎭南浦三和町 仁川宮町二丁目 大邱ら町停車場通 咸興本町二丁目 晋州大安洞 安東縣市場通 長春城内大馬路 奉天松島町
滿洲專賣所 有田ドラッグ 大連若代町磐城町角
にせドラッグ沢山あり 有田ドラッグにて有田音松製を買取あれ

新製耐水調革
新型ハラタ調帶
新田帶革
朝鮮總代理店 仁川本町四丁目 白神洋行
京城南大門外 白神洋行支店

資本金壹千萬圓
頭取 安田善三郎
株式會社百三十銀行京城支店
京城本町一丁目
電話長五八番 二二九四番 振替貯金京城一二三番
銀行一般の業務總て御便利に御取扱申候
爲換取組先は内地各方面並朝鮮樞要の地に有

入院隨意
京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)
酒井婦人病院
電話一八〇番 一六〇〇番 酒井一郎

新年の御慶
目出度く申納めい
品質本位
花王石鹸
本年も不相變御愛用の程希上げ奉ります

花王石鹸製造元 東京馬喰町 長瀬商會
花王石鹸西國代理店 大阪安土町 大崎組

NEOMILCHIN
乳汁分泌催進藥
ネオミルヒン (壹瓶百錢入)
無汁産婦に對し本品は唯一の新劑にして、内服により乳腺を刺戟し、乳汁の分泌を旺盛ならしむ其効果は服用後三日乃至四日にして現はるゝを常とするも又時に十日間連用の後目的を達し得る場合あり、殊に産婦丼に乳兒に何等障害なし。
發賣元 大阪道修町 株式會社鹽野義商店
東京出張所 日本橋區本銀町三ノ九
實驗報告書送呈

[illegible]輸出皆無の窮狀[illegible]は休業すべし既に停業し[illegible]るもの鮮からず東京電話[illegible]昨年支那の紅茶綠茶共に輸出無く爲に上海に荷物停滯し更に荷物を唱ふる者あり現に最も打擊を受けたるデャモン組合は既に一動き無く此上新茶出で來らば更に[illegible]

新春財界趨勢

[illegible]不活潑なる商狀を呈したるが此[illegible]し大體に於て最近の相場は底値[illegible]を付けたるものと[illegible]

各銀行下半業績

朝鮮銀行

朝鮮銀行の本年下半季に於ける事務狀況を見るに十二月三十一現在預金貸及び銀行券の概況は預金一億七千百七十三萬圓にして

前季末に 比し六百八十四萬圓を減少貸出二億九千八百四十七萬圓にして前季末に比し九百八十八萬圓を同じく減少銀行券は一億一千四百三萬圓にして前季末に比し五百七十九萬圓の增加を示せり右の如くにして前季より引續き內地財界の混亂に依り株式界の打擊は勿論重要商品の不捌に加ふるに夏枯期を控へたるため商勢は極度の沈衰狀態に陷り殊に滿洲方面に於ては銀價續落の影響を受け商品の荷動き遲々として振はず取引澁滯を極め一二特產物商の破綻を見るに至りしも同行に於ては臨機堅實筋の救濟には力を惜まず財界の大勢に策應して特別救濟資金を放下する處あり財界の前途尚ほ樂觀を許さずと雖も少くとも

鮮滿方面 に於ては大なる悲慘事を現出することも無くして越年することを得たるは幸とせざるべからず預金及び貸出の減少を來せるは財界不況の反影にして此の趨勢は當分繼續するものと見ざる可らず又銀行券の發行增加は主として爲替關係並に年末決濟の關係に基因するものとす而して下半期純益金は三百五十五萬餘圓にして前季に比し三十二萬餘圓前々期に比し百九萬餘圓を增加せりと

百卅支店

百卅銀行京城支店の期末預金合計は三百三十七萬一千圓貸出合計は百十六萬七千圓にして之を前期に比するに預金に於て七十五萬圓を增加し貸出に於て二十六萬五千圓の減少を示し居れり而して同支店利益額は前期に比して大差なき狀況なり預金增加貸出減少の理由としては年下半期に於ては一般商況概して閑散裡に經過したる爲め新規資金需用も起らず又回收に努めたる結果貸出減少となり預金增加は期末內地資金の流入と地場小口の預入多かりしに因る由

某當業者談

延長は銀行 にても之を諒とせらるゝやも計られざる如く或は面白からざる事態を惹起すること無きを保し難く鮮商の內地人綿布不買と云ふ如き問題は斯る場合には到底行はれ難く結局その貸行あらば鮮人は反て窮境に立つべし支那人の手を經てその移入を策するとの云ふ如きは金融信用を缺きたる今日不可能なれば結局何等かの色をつけて圓滿に解決すべしと見て可能視されず結局何等かの問題は滯正前綿布取引の期限の延期に就て左樣の要求を持込まれ休商した場合には到底行はれ難くその他の關係より生産消費取引その他の關係より

これたしとの要望あり若し地人綿布商組合にて之れを肯せざれば取引關係を絕す支那側とのみ取引すべしとの旨を申添へ居り何程か不穩の意を含めるに似たり右に就て組合は兩三回寄り／＼協議を遂げ更に十二日共益社に會合善後策を研究する事となれるが延取引の如きは首唱し居れり

京電下半決算

京城電氣會社にては來る廿九日東京日本橋俱樂部に株主總會を開き九年下半期決算案を附議すべきが同期業績は收入左の如し

電燈收入	九七七、〇五三圓
瓦斯收入	二四〇、四八四
電車收入	五七五、一六八
合計	一、七九二、七〇五

にして電燈收入は點燈の增加並に電燈料の引上げにより若干の增收を示したるも瓦斯は昨期の關係又電車は不景氣以來收入の減少を來し結局總額に於て前期と大差なし而して一方經費は電燈四五五、九七一／瓦斯四五五、九七一／電車二八、三七三／合計一、三一九、〇九三 が經費は前期に比し增加したるが差引四十七萬三千餘圓の純益なるに付き純益勘定は三萬餘圓の減少を來せり而して銓金分配は株主配當年一割として三十八萬圓を要するにつき稍窮屈なれども前期同樣一割とすべしと

商品入荷弗々

昨年末に於ける內地より京城への入荷品は大口及び小口共に一時激減を告げたるが昨今漸く入荷を見るに至れり這は財界不況と云ふ大原因以外に例の關稅撤廢により一般商人の仕入買附手控へ居りたる者が移入稅撤廢延期によりて其後內地との商談を進めたる結果昨今に至り約定品の到達するに至れる也と云ふ

朝鮮煙草北進

朝鮮煙草會社は專賣實施後解散すべしとの說あるが聞く所によれば同社は朝鮮撤退後滿洲に全力を集中する事となる模樣にて現在の營口工場を擴張し更に奉天にも工場を新設するに至るべしといふ

農事會社協議

朝鮮農事改良株式會社創立に就き目下來城中の井上角五郎氏は十二日午前十時より朝鮮ホテルに於て發起人たる李完用侯趙鎭泰韓相龍其他全鮮各地に於る內鮮人四十三名の發起人會を開催し井上氏より籌城中に於ける當局との交涉顚末を報告し結局同會社設立の必要に就き貴族院議員長德川家達公及び衆議院議長奧繁三郎氏へ上申書を提出することとし終りて午餐の後午後一時より引續き發起人會を開催し諸事協議したり

東京金融週報

東京交換所組合銀行の八日現在勘定左の如し（東京電報）

預金合計	十七億二千九百萬圓	
前週に比し	四千萬圓減	
貸出金合計	十八億六千二百萬圓	
前週末に比し	五百萬圓減	
金銀有高	二億一千萬圓	
同	一千九百萬圓減	

入稅一圓合計十二圓五十錢の京城著値を同業者が賣急ぐ爲め自然値を崩し京城に於いては八圓五、錢所にて投げ賣する者あるにより綿布商間に投げ賣防止に關する協議を凝らし擔保關係ある銀行との了解を得て投げ賣防止の實行を期待すべく共益社の如きは首唱し居れり

鮮銀增配如何

決行並に据置論の根據

東京電報は鮮銀株百二十一圓新四十圓臺の

突飛高を 報じ京取市場に於ても十二日前場百十九圓と云ふ調なるが右は銀行株買氣集中の反映のみとは見難く增配を見込める筋物買なるべしと測されるにせられたしとの希望は三期以前より總會毎に株主の注文あり殊に特殊銀行の配當は興銀並に殖銀を除く外一割乃至一割二分にして財界不況の際にもあり銀行業績は一分增配二十五萬圓の支出增加必ずしも困難ならざるべしと云ふにあり內部にても此の主張ある如し一方

非增配論 は銀行前途の業績財界將來の變轉不定より容易に見通し難く殊に增加せし配當を減ずる如き事は不可能につき今姑く增配を繰延べて基礎の堅實を計るを賢とすべく株主亦必ずしも增配を強硬に主張せざるべしと云ふにあり要するに增配か否かは目下開會中の同行重役會にて決定する譯なるが別項の業績より推せば當期は据へ置きに傾くに非ざるか又各會社銀行の配當が特殊の事情あるもの

据へ置き 若くは減配のを除く外事情より見るも增配論は可能性薄きに似たり

產業調查會必要

朝鮮產業調查會開設の必要は最近財界有力者により高唱せられ殊に殖鐵常務賀田直治氏の如きはその急先鋒にて

商業會議所 亦近く聯合大會を開いて本問題を議せんとする模樣なるがその理由とする所を聞くに教育に就ては既に調查會開設されてその項目方針の大綱決定し地方行政の如き昨年協議會等の選擧あり略その機關の整備を見たるに拘はらず朝鮮開發上最も急を要する產業方面には大方針を議する特設の機關を缺き遺憾少からず乃ちその缺陷を補ふ爲教育調查委員會の如く朝鮮在住有力者並に內地の有力者を以て一機關を設け

交通金融 工業商業その他の部門に分つて調查研究を爲し鮮各別に開會する事とせば在鮮人士のみならず內地有力者の對朝鮮產業興味の誘起にも効多かるべしと云ふにある如し

鮮商要望

綿布取引問題解決の途如何

全鮮綿布商組合は昨秋の總會にて綿布の取引は銀行側の要求もあり堅實を期するため從前三十日の延べなりしを二十日に短縮實行する事となれるが最近京城

布木商側 より財界不況と賣行澁滯を理由とし延取引期間を昨秋までの如く三十日

綿布投賣防止

京仁綿布商の客年來不賣同盟を越さなれる晦金市價は餘程の多額にして全鮮各地に於ける在荷は三百萬圓以上にも達する見込みにて之が賣拔け策には當業者の何れも苦心する所なるが大阪に於て生地十圓呼値一圓五十錢移

財界閑話

東京は預金利下の實行近からんとも傳へられてゐる▲金融は緩漫的ながら大鐵の貸出は一億で日銀の貸出は一億を割らんとしてゐる▲六分以上の預金をとつて安いコールを出さねばならぬ內地有力銀行の懷は苦しい▲利下げは自衞策として必要であらう尤もその結果若干の預金減は爭へまい▲その影響は當然朝鮮にも及んで來る譯で恐るて貸出利子の引下となるであらう▲銀行としては放資先がないので聯か困つてゐる▲鮮商の綿布商組合に對する取引期間の短縮要望は一種のボイコットを振かざしてゐる▲先方がその手で出れば當方も強硬に出て正面からその要求を拒絕するが好い▲——と云つてゐる人もある閉戶さへ當局は干涉するのだ▲萬一不買など云ふ積極的の排內地貨だから當局も默つてゐるまい▲京取の天日事務は永らくドコにも面を出さぬ▲閉るて見ると頭の擾亂にバイキンが入つたらしい▲新年匆々夜は痛みで眠られぬとも云ふが何の祟りか氣の毒である

○鮮銀券日報 十一日現在左の如し

發行高	一〇六、三九四、五九七
正貨準備	五六、七三二、一九一
限外發行	……

株式（十二日）

前場鮮銀高

今前場も相變らず鈍佇狀態にて更に變動なく單に仁取新に一圓方の高低ありしのみ則ち京取依然氣乘らず二圓五十錢を隱著し鮮新は三圓五十錢高に取今週百五十錢高

一圓方崩れ

銀 東取新株の移りに堅調を示し京取來週は中鮮銀は變らず高新二十錢高東拓二十錢安滿鐵十錢安鮮銀十錢高東電東取新株の崩れ

後場小踠り

後場は仁取の八十錢方引返したる外は大體出合ひにして一圓方崩れ其他は一二十錢よりは狹く五十錢方昂騰し其他は一二十錢より三五十錢方一齊に引締れり

內地定期好勢

大阪定期主力株は前場より稍堅調に轉じ今前場大引は大株百十七圓四十錢東新は三十四圓六十錢新鐘紡二百三十一圓十錢東新三十三圓上取十九圓と入れ何れも二圓方上向けり

鮮銀株昂騰

鮮銀株は今朝一圓方上伸し百十九圓と出來せるが內地は一層の高値を移し東京前場百二十一圓新株四十圓八十錢を報じ二圓方の上鞘を示せり

朝紡高移り

朝紡は今朝東京十五圓を入れ二圓方の昂騰を示したるが當地は依然として無く前場は二圓四十錢と同事を示せり

前場ノ乙部

安取來週十七圓十錢跡二十錢▲殖銀十錢鶴株四十九圓三十錢と出來せり

後場ノ乙部

安取十七圓三十錢跡四十錢と引締り大新六十五圓十錢日石新七十五圓と出來せり

仲買人總會

京取仲買人は本日午後五時より京城食堂に於て總會を開き三名の役員補缺並びに委員長の後任互選を行ふ筈

東京現株特電

銘柄	十二日前場	十一日後場
鮮銀	一二一、〇〇	一二四、五〇
同新	四〇、八〇	三七、〇〇
東拓	一、四〇〇	一三、五〇
同新	一一〇、〇〇	一〇七、〇〇
滿鐵	一二、〇〇	一二、二〇
同新	一二五、五〇	一二八、〇〇
殖銀	二五、〇〇	四〇、〇〇
同新	一二二、五〇	二〇、〇〇
東株	七五、〇〇	一三、五〇
同新	一三六、八〇	七五、〇〇
同取	一三六、〇〇	三六、八〇
遞取	一二三、〇〇	一三、〇〇
滿毛	一五、〇〇	一五、〇〇
朝紡	二一、七〇	二一、五〇
滿紡	八八、五〇	八八、六〇
日紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式特電

銘柄	十二日前場寄付	十二日後場大引
大株	一一五、五〇	一一五、〇〇
紡新	一三、九〇	一三、八〇

安東株式特電

	寄付	大引
十二日 安取 當	一七、六〇	一七、二〇
先	一七、三〇	一七、八〇

銘柄	十二日前場大引	十一日後場寄付
大株	一二三、〇〇	一二三、〇〇
鐘紡	一三一、四〇	一三〇、五〇
郵船	五三、一〇	一二七、一〇
東新	六三、一〇	六三、八〇
同新	一三二、〇〇	一三二、〇〇
商船	一二三、〇〇	一二三、〇〇
東紡	一一三、〇〇	一三五、〇〇
同新	一七五、〇〇	一七五、〇〇
東取	六九、〇〇	六八、七〇

株界片々

問題製造所と言へば京取重役の多い京取市場は問題の渦中に在る▲信託問題は圓滿になつて商人が復々度は信託に出たる者は依然として居る事者が依託に出て紛糾して居る▲先般京取重役に反して仲買人側の懷を割ったのは抗議に對する天日君の辯明が頭の中から飛出たものだが何の關係がない訳で又一問題である▲信託問題に對する天日君の辯明は何にあるか判らぬ▲一般に仲買人の反感を買ふ

危險を免れて仲買人の批難を避けるよ[illegible]買人諸君も必らずしも[illegible]らないなんて[illegible]是れでは困る▲行しなければならない[illegible]

京城現株市場主要株出來値（十二日）

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
東取引寄	三、五〇	三、五〇	三、三〇	三、三〇
東新引寄	三、五〇	[illegible]	三、五〇	[illegible]
鮮銀引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取引寄	二八、四〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀引寄	四五、一〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢銀引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韓銀引寄	三、六〇	[illegible]	三、六〇	[illegible]

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
東拓引寄	三、〇〇	[illegible]	三、〇〇	[illegible]
鮮土引寄	二七、〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝煙引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
硫鐵引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

米況（十二日）

仁川期米

十二日前場

大體に於て昨日の相場より前場は手控へなく依然として前日阪地の安値に引きつゞき株式の不景氣なるにより立會二十二圓〇一錢六十二圓九十錢迄賣崩し先限二十二圓〇三錢を得た迄二圓下位に止め二十錢安の反撥を見せ十錢方戾したるが大體に於て手控へなる結果の小戾しに止まれり十二日も中之二十二圓五錢と反發し再び小戾しを見たり

東京正米安

東京正米續いて三十錢安

	前場		後場
寄付	二二、一九	寄付	二二、〇九
高値	二二、〇三	止	二二、〇二
安値	二一、九〇		

十二日		平均
一節	二二、九九	
二節	二二、九七	
三節	二二、〇二	
四節	二二、〇〇	
五節	二二、〇〇	
六節	二二、〇一	

	公定値段	保値段
一節	二二、〇一	
二節	二二、〇五	
三節	二二、〇三	
四節	二二、〇八	
五節	二二、〇六	

現在高 十七萬九千六百石／取組高 六千四百石／出來高 三萬八千九百石／累計 二百八萬九千七百石

後場動かず

第一節 大阪前止め五圓〇六錢の移りに當中出來七十錢後寄りにて前場の二十二圓〇五錢を保ち五節を通じて同値に止る

第二節 當中出來二十一圓五十錢中出來七十錢先二圓〇七錢迄廻りて後當中共に二十圓〇五錢と四錢安出來ず

第三節 當中出來二十一圓五十錢の移りより先〇二錢方を安値と見〇八錢

第四節 當中出來二十一圓五十錢の移りに先〇七十五錢を保ち五錢を公定

第五節 小甘く先〇五錢

當限と在來 は依然として強硬を續けし三錢手緊ぐ大引せり

期米雜觀

地場の相場は依然として地方の安値に誘はれて居る場合の取組も少なく買方も亦賣方も薄くて一向に振はない▲當業者の言ふ所によれば京城地方の中柄は手持の玉が少ない[illegible]

廣告 吉田金仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話長七六四 長八三番 四五番

廣告 廣澤正次郎 期米豆取引所仲買人 株式定期賣買委託進呈 仁川海岸町三丁目 電話長一六六番

板挾み不動

買方に產地正米の存外手堅きと相俟つて內地不買同盟の再燃亦は議會開會も目前に迫り米價問題の氣構へある爲め昨今阪地の模樣が心細さを增し人氣は多少氣乘せず產地筋の買玉は見離されて市場下賤成と共に賣方の思惑は頻りに增し却つて思はれぬ成行にて買方は閉口したるが何分にも二十錢の開きにて立ち直る手口の見込み居れる事なく筋立ちたる買方も手控へ居れば此際如何なる大勢を見せるかは見物なり斯くして當分は相場も此邊に釘付けに止るべき有樣なり

仁川米豆取引所仲買人 **岳 仲買店** 電話長六〇二番 受信略號ニセンイリャマ

廣告 田中金兵衛商店 期米賣買委託進呈 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 電話長一七八番

賣買差引殘

賣方	▲一、二〇〇〇石
買方	○一二、〇〇〇
	▲一、九〇〇〇

[illegible]

京城正米市場

糯米第一齊賣控へにて附値益安模樣なるも不賣同盟及投賣防止の宣傳に手持米の入庫せる者は漸く賣物減少せし振合にて多少の買物ありて今朝も依然地場上物二十一圓三四十錢にて手放す者あり大阪米の各地も中部の相場は半澤の如き群山の安報を始めとして今朝來の各地相場は強氣となりしも仁川方面は幾分の見切りと寄り日二十二圓二十五錢を報じ釜山よりの指値に依り群山に依りて更に氣安の傾向の維持を許すべきものにあらざれば結局は各地の形勢に附隨するの外なきが如し

仁川正米市場

阪地期米の頭重き成行きに買進む者無く手控への綜合にて移出の手控へに人氣漸次不勢となり玄米二十三等合格二十二圓三十錢に傾き三等合格二十一圓三十錢見當を唱へ居りて當地方の三十錢安の氣配なりしが取引步々たらず

釜山正米特電

內地各地不買同盟の軟化と舊曆決濟期を控へ弗々賣ぎの向もあり當局は先般の如き米の低落に依る影響を受けて中の先安觀念に買方見送りにて更に五十錢安の二等二十二圓五十錢所にて取引少し

五十錢安の 呎の商內ありたり 大豆 出來ず十二日

群山正米特電

一月來限二十二圓〇四錢二月中限四十五錢と手堅き觀ありしも現物は內地の不引立と買行き不振に人氣弱く今朝は一圓安の二十二圓弱み落ち込みたり（十二日）

京城穀物延取引

玄米 各地期米の賣物切らざる氣分の沈みを示したる際に浮動買共に氣乘らず今朝は一月末二十二圓十五錢にて百石の手仕舞商內ありたる外二月末二十二圓〇五錢にて三百石出來たるのみにて持合氣迷ひ裡に打ち止めたり

大豆 內地安に不引合ひの爲め依然見送り商狀なりと雖安値を狙ひし旋買筋もあり茲期日物の買附に迫まれる向ありて小口ながら商談を進めつゝあるが產地下盛り折柄多少の割高を免がれず今朝は磯原物を中心とし一月末十五六圓に出來せるが元より內地に乘りの十圓七十錢にて取る事は新規買注文皆無なるもいふべき狀態なれば人氣は此の割安な全部が鮮人側にあつて內地米の品南川手にて漸く二十錢高を唱へ居れるも買人なし併し鮮米投賣防止の宣傳に前途を期待し正米の思惑と同時に不買同盟の實施も一進みの風情ありて一時的に小品の如し

前場商內

一月中渡	玄米百石 二二、一五
一月末渡	出來不申
二月中渡	出來不申
二月末渡	玄米三百石 二二、〇五

十一日後場商內

一月末渡	玄米百石 二二、〇五
二月中渡	二二、〇三

取組高（十一日現在）

	玄米	白米	大豆
一月中	三〇〇石	一〇〇石	一八〇石
一月末	七〇〇石		
二月中	五〇〇石		
二月末	二五〇〇石		

大阪期米特電

	十二日前場	
當限寄付	二十五圓七十四錢	
同 止め	二十五圓五十九錢	
中限寄付	二十五圓九十五錢	
同 止め	二十六圓四十七錢	
一節	三五、八五	六節 三五、六〇
二節	三五、八五	七節 三五、七〇
三節	三五、八〇	八節 三五、九〇
四節	三五、九〇	九節 三六、〇〇
五節	三六、〇〇	十節 三五、八〇
高値	三六、〇〇	安値 三五、六〇

十二日後場	
當限寄付	二十五圓五十九錢
當限止め	二十五圓五十六錢
中限寄付	二十六圓十九錢
中限止め	二十六圓十四錢
先限寄付	二十六圓〇六錢
二節	六十四圓〇〇五錢
三節	六十四圓〇四錢
四節	六十四圓〇三錢
五節	六十四圓〇六錢

東京期米特電

十二日前場		後場先限
寄付	二六、六一	二六、八〇
二節	二六、三二	
三節	二六、四五	
四節	二六、四〇	
止め	二六、五六	
當限止め	二十五圓三十錢	
中限止め	二十六圓五十八錢	

下關期米特電

十二日前場	寄付	止め	後場 寄付	止め
當限	三三、八〇		……	……
中限			……	……
先限	三三、五〇	三三、〇〇	……	……

各地期米特電

十二日後場止め			
東京	二六、七一	大阪	二五、九八
兵庫	二五、七九	下關	二五、九九
桑名	二五、三〇	名古屋	二五、五八
熊本	二五、五〇	金澤	二五、一五

大阪三品特電

銀塊三十九片二分

一米一圓安

十二日前場	前場大引
一月限	三三、〇〇
二月限	三三、〇〇
三月限	三三、一〇
四月限	三三、一〇
五月限	三三、〇〇
六月限	三三、〇〇

十二日後場寄付	後場大引
一月限	三三、八〇
二月限	三三、一〇
三月限	三三、一〇
四月限	三三、〇〇
五月限	三三、〇〇
六月限	三三、〇〇

廣告 定期 現物 東京株式取引所仲買人 公債株式現物問屋 廣瀨大橋商店 東京、日本橋、南茅場町 電話 浪花園 受信電略トウケイヒ 振替貯金口座東京第八號 定期株式委託賣買、規定證據金前受事、營業案內、株式日報、證據金表、即時進呈 當店信用如何は三菱銀行丸ノ內支店に御問合せ被下度候

當籤番號 自大正九年十月一日至同十一月三十日（朝鮮滿洲）大賣出ニ對スル 本景品 一等 二五 二等 四八、三二 三等 五四、七一、六、一一 四等 八二、八五、九四、六一、五〇、四五、一〇、八二 五等 右以外ノ番號全部 副景品 一等 四五 二等 二三六、四一 三等 一一、一九、二二、三七、四一、四六、四八、四七 四等 右以外ノ番號全部 右ノ當籤候條賣出シ規定ニ依リ一月十五日ヨリ二月末日迄ノ期間內ニ御引替被下度期限後ハ無効ト相成候ニ付爲念廣告候也 京城明治町二丁目 櫻正宗發賣元 山邑酒造株式會社京城支店

痔疾專門 京城久枝肛門病院 京城明治町二丁目 電話二二〇三

日本人の體質に最も適する滋養強壯劑 大木五臟圓 藥價 五十錢 一圓 二圓 三圓 本舖 東京市神田區鍋町十一番地 振替東京四八〇 大阪東區淡路町一丁目 大木合名會社 振替大阪七九五

京日案內

番外 京城鮮人男女十六歲より十九歲まで 齒科研究書生數名募集 姓名在社

古本高價買入 是非御試し乞ふ本町二丁目 早くて親切 電話參九五 二番 堅實堂 商

測量機械 迅速修繕 京城太平通一丁目十三番地 李王職美術品製作所前 電話一二二六 岩田武虎

毛皮なめし 並に仕立 爲獸剝製標本調製鳥類手材販賣 毛皮鳥獸剝製 梅本商會 京城本町二丁目 電話長二〇六五番

代診看護婦入用 希望者は自筆履歷書送れ 仁川 小倉內科小兒科病院

貸自動車 時間の御利用に 防寒箱形 電話（九〇番）へ御掛け下さい 一時間五圓一里二圓半 市外御相談 京城太平通三、四 南大門

社員募集 希望者は履歷書持參本人來談アリ度シ 京城府旭町二丁目七十八 橫濱生命保險會社朝鮮支店

春川行に賃貸車 京江自動車商會 京城黃金町二丁目拾五番地 電話八三一

英語科 各級補缺 外人三名出席 語學生徒募集 一月十日ヨリ開始 太平町一 青年會語學校

糸卸 ビワコ屋 附屬品センコ製造 大阪北區下福島三丁目 振替大阪七一三五

有護婦及ビ調劑生 入用 京城若草町大通電話一八三二 內科小兒科 今村醫院

犬 種類特徴體格ヤ南目タレ 右ノ犬迷込ミ居リ候 持主方ハ至急電話三一五 付御失ヒノ方ハ御照會アリタシ

汽車

[illegible]

曙（あけぼの）　第四十回

德田秋聲作　（挿畫）近藤紫雲

初戀の人（5）

絢子はそれで其晩は、白井に逢ふ機會もなかつた。もうあれきり彼に會へないかと思つて、一層寂しい氣がしたが、お須磨が來てゐることだし、それも仕方がないと彼女は諦めた。

翌朝、もう立つたかと思つて朝飯が濟んでから、絢子は貞子を連れて、廊下傳ひに新館の方へ行つて見た。白井の部屋を覗くと、彼は三番の列車にしたと云つて、鞄に物を詰たりしてゐた。其傍で女中が彼の著物を疊んでゐた。

『もうお仕度なすつてゐらつしやいますの。』白井がまだゐたので、思はずほつとしたものゝ、仕度してゐるのを見ると、彼女は急に名殘惜しいやうな氣持になつた。

『ね、些とね、用事も出來たもんですから。矢つ張り今日歸りませう。』と白井は暫し手を休めて『あなたは、お伴れが出來て結構ですね。』

『思ひがけなく伴れは來ましたけれど、貴方がお立ちになると何ですか、急に寂しいような氣がいたしますわ。何かお手傳ひいたしませうか。』と言ひながら絢子は中へ入つて坐つた。

『いや、もう簡單なもので……私は始終旅行をしてゐますから。しかし、今年はね、これからずつと東京にゐるつもりです。折があつたら、どうかお遊びに入らして下さい。』

『有難うございます。』絢子はしみ〴〵と應へた。出來ることなら、自分の今の身上も悉皆白井に聞いて貰つて、彼の判斷を仰ぎたいような氣がしてゐたのであつたが、それもお須磨が傍にゐるので、思ふようにならないのが物足りなかつた。

『お歸りになりましたらば、何れ私からあのう、手紙を差上げますわ。』

『は、どうぞ。』と、白井は母親の膝に取付いてゐる貞子の顔を覗いて、『あなたはなか〳〵大人ですね。これから此小父さんと一緒に、東京へ行きませうか。小父さんの家にはね、あなたのお仲間がね、二人もゐますよ。』などと、お愛想を言つたりした。

子供は極り惡さうに、母親にしなだれかゝりながら、横目使ひなどして私と白井の顔を眺めてゐた。

『眞實でございますね。お子さん方が、嘸待ち遠しがつてゐらつしやるでせうに。』

『母親に訣れてからは、やはり父親が頼りだと見えてね、何うしても私を慕しがるようです。』

『ね、ね。それは然うでございませうつて。』絢子はつい引入れられるような氣持で『歸りましたら、あのう是非一度お子さん方を見に、伺ひますわ。』

『は、どうぞ是非……』

するうちに荷が悉皆出來て了つて、男衆と女中とで、帽子や鞄や何彼と一緒に、それを玄關の方へ持出した。

絢子と白井は改めて別れの言葉を交した。

『はいちやい。』廊下を出ると、白井は貞子の小さい手を取つて言つた。絢子も子供に代つて答へた。

白井は夏のインバネスを着て、お神や番頭が手をついてゐる玄關口へ出て行くと、煙草に火をつけながら俥に乘つた。

絢子は何だか涙ぐましいような氣持になつて、一緒に見送りに出てゐたお繁と共に部屋へ引返さうとすると、廊下の角のところで、ふとお須磨に出逢つた。

『何だか、大變な騷ぎね。』と、お須磨も出て見てゐたらしく、『私、あの方を初めて熟と見ましたわ。』

『然うですか。』絢子は何氣なく應へたが、お須磨が何うして然う人を見たがるのか、不思議でならなかつた。

部屋へ歸つても、絢子は急に此旅館が荒んだような氣がして、お須磨と一緒にゐなければならないことを考へるだけでも、厭であつた。そして、一層氣筋りでならなかつた。絢子は幽かに『ほう』と溜息を吐いた。

酉の傳說（承前）

三足四足の鷄

信濃奇談には、近頃、大泉村のある家にて、三足の鷄を生んだ、高井郡にも四足の鷄を生んだことがあつたと載せて、三本足の鳥は、お太陽様の中の鳥だけでなく、此の世界にも、生れることを證明してゐるが、信濃奇勝錄には、高井郡のは兩頭四足の雛で、恐らく二羽になるべきが、一羽になつたものであらうと、寧ろ三本足の鷄を不思議としてゐる。然し三本足の鷄は『ありのまゝ』にも寬政九年二月、大阪布屋町の商家に鷄卵を割つて見ると、臘が一つで、足三ツ、翼四ツ、首が一ツで、尾二つある雛が出來たと載せ、唐書の五行志にも、景龍二年の春、滑州の匡城縣で三足の鷄を見たとあるから、左程不思議とするにも足らぬ。四本足の鷄は、日本書記や、扶桑略記等に、天智天皇の九年。或は十年に、讃岐國山田郡の人家に生れて、天皇に獻上したことまで載せ、桃洞遺筆には、天保二年に、本州在田郡宮崎莊笠島村の栗山長三郎方で生れて、然う死んだが、塩藏として、本藩醫學館に出品したと載せ甲子夜話や、輟耕錄にも、同樣の記錄があるが、要するに雙生兒と見られてゐる。三足、四足に反して一足の鷄が兎園小說に出て居る『文化十一年頃、飼鳥屋が一足の鷄を賣りに來た。不思議に堪はなくて見ると、胚胎不具で、一足は皮肉の間にあつて、發達して居ないのである。そこで飼鳥屋に向つて『お前は之れを一足と思ふか、愚子は鳥には三足ある、外に見はるは二足でも、之れを動かす働きをする足が、內に猶は一足あるから、三足あると云つて居るが、然し手足の運動は、心が魂に傳へ、魂が指揮して、始めて動くものであるから、實は四足あると云つても宜い、然るにこの雛を一足と欺くか』と、行け〳〵と追立てる。飼鳥屋は『私が一足と云ふは、目に觀る儘を云ふので御座る。君が四足といふは、形を取らで理を推すのだ。その理の陰れて見はないことは、恰もこの鷄の一足が、皮肉に籠つて見はぬと同樣、理よりも利の世の中だ、イヤ宄口を叩き居つた』と、捨言を殘して行つた』筋である。

川柳　劍花坊選

秋の風

○永登浦　露園子
現實に生きて悲しい秋の風

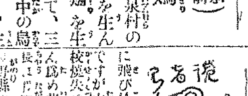
○五山里　黃嘴兒
秋の風オレばッかりに當るやう

○京城　照子
色里の三味が悲しい秋の風

○大邱　谷坊
電信を呻らせて來る秋の風

評、まだこゝが狙つた人がありません、何等かの御秘があるのでせうか、呵々

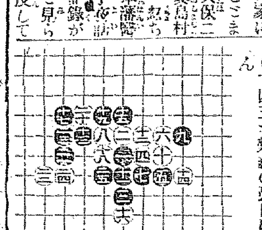
徒るちん



去る六日長野縣の南佐久郡村小學校燒失して校長は御眞影が取り出さんとして猛火中に飛び込み悲慘の最期を遂げたさうですが大正七年に龍山の元町小學校燒失の際校長は御眞影を取り出さんと爲め悲慘の最期を遂げましたが校長は長野縣人でした又私の幼少の頃長野縣の上田小學校燒失の時御眞影が燒失したる爲め校長は切腹して其罪を謝しました長野縣人が皇室を尊ぶのは實に喜ばしく思ひます（忠南住長野縣人生）▲一寸御るタツわ致ます新龍山森小學校前にて首卷を拾得せられた方は額は知れて居りますが名が知れませんから失禮ながら知らせ下され度御願ひ致ます頂戴に參りますから（お願生）▲私は昨夏より脚氣に罹り困つて居る者ですが良藥御存じの御方御面倒乍ら本らんまで藥名至急御住所御知らせ下さらん事を御願します（困惑生）

聯珠競技（第五十回）

先手勝。二段　三木素石
　　　　二段　下川悟石



△二十五珠

○六段內田東石評　黑『七』にて安全なり、若し『七』を『八』に打たば忽ち白の乘ずる所となりて四三と禁絶の憂目に逢はん

（順序不同）

株式會社朝鮮銀行仁川支店　仁川本町　電話長三一二番

株式會社十八銀行仁川支店　仁川本町　電話長九一八番

株式會社朝鮮殖產銀行仁川支店　仁川本町　電話二四〇番

株式會社朝鮮商業銀行仁川支店　仁川港町　電話八四九番

株式會社百三十銀行仁川支店　仁川本町　電話一〇一番

株式會社朝鮮實業銀行仁川支店　仁川港町　電話三三二番

京城府明治町一丁目（本町二丁目より入る横町）　電話三七八番

內科　小兒科　入院隨意　チアデルミー科（普通病室 隔離病室）

中島醫院　院主　中島貞信

太

壹等賞受領

御禮

謹啓弊店儀開業以來日猶淺きにも不拘微力なからも誠心誠意以て華客本位に勉勵致し居り候處幸ひ華客諸賢の御高庇を蒙り業務逐年隆盛を加へ當取引所に於ける賣買石數常に群を拔き本年又其扱石數最高多額の好成績を收め茲に壹等賞受領の榮冠を擔へたるは偏に華客諸賢御同情の賜と深く奉感謝候尙今後とも誠心誠意一層の努力を以て華客諸賢の御便宜相計り可申候間幾久敷御引立被下度右御禮旁々御挨拶申上度如斯御座候　敬具

大正十年一月元旦

仁川米豆取引所仲買人

太　淺野

仁川海岸町三丁目

おゝ寒い

寒い時には溫いお料理に限ります、蛤鍋、湯豆腐、葱鮪、ちり等に味の素をお使いなさい、極く少で大變割が利き其美味しさは一ノです。

原料は小麥の蛋白質

味の素